1. 沿 革

	I/O Long Malandari
明治 35 年	松波医院開設
明治 44 年	加納町病院として再開設
昭和 8年	松波外科医院開設
昭和 22 年	松波病院(20 床)開設 [医院廃止]
昭和 32 年	医療法人蘇西厚生会設立
昭和 52年	CT 装置導入 (国内 3 番目)
昭和 54年	松波病院病床数増床(250 床)
昭和 57年 4月 1日	託児所エンゼル開設
昭和 63年 2月 1日	松波総合病院 (437 床) 新築移転・開設
	コンピューターによるオーダーリングシステム開始
	MRI (1.5 テスラ) 導入 (東海地区初)
	松波病院(250 床)廃止
	松波総合病院老人保健施設 (146 床) 開設
	松波総合病院附属診療所(19床)開設
平成 4年 1月 1日	笠松町在宅介護支援センターまつなみ受託
平成 6年 4月 1日	臨床研修病院指定
平成 7年	体外受精成功 (県内初)
平成 7年12月 1日	日本内科学会認定医制度教育病院指定
平成 8年12月19日	日本医療機能評価機構 病院機能評価試行受審
平成 9年11月28日	生体部分肝移植手術成功 (国内の民間病院初)
平成 10年 4月 1日	心臓血管外科開設
平成 10年 9月 1日	まつなみ訪問看護ステーション開設
	生体部分肝移植手術(施設基準)取得
平成 10年 11月 1日	開放型病院(施設基準)取得
平成 11 年 6月 1日	神経内科開設
平成 11 年 7月 1日	ペインクリニック外来開設
平成 12年 1月 1日	松波総合病院患者家族宿泊施設新設(定員4部屋8名)
平成 12年 4月 1日	居宅介護支援事業所まつなみ開設
平成 12年 10月 1日	形成外科開設
平成 12年 12月 31日	夜間一般外来廃止
平成 14年 2月 1日	院外処方箋発行開始
平成 14年 6月 6日	一般病床 (436 床) として届出
平成 14年 6月 30日	精神科廃止
平成 14年 7月 31日	松波総合病院附属診療所廃止
	松波総合病院附属診療所通所リハビリテーション廃止
平成 14年 8月 1日	まつなみ健康増進クリニック(診療センター、人間ドック・健診センター、人工透析センター)開設
平成 14年 10月 1日	16 列型マルチスライス CT 装置導入 (国内 2 番目)
平成 14 年 11 月 1 日	松波総合病院居宅介護支援事業所開設
平成 15 年 1月 1日	回復期リハビリテーション病棟(3階病棟、55床)開設
平成 15 年 7月 15 日	禁煙宣言病院(敷地内・建物内完全禁煙 含クリニック)、禁煙外来開設
1,70, 10 1/1 10	AVECTORISM (AVELLA VERMINETANCE II / / - / / / AVECTORISM

平成 16年 1月 26日 平成 16年 4月 1日	日本医療機能評価機構 病院機能評価 Ver.4 認定 脳下垂体外科専門外来開設
	新医師臨床研修病院指定
平成 16年 6月 2日	女性外来開設
平成 16年 10月 1日	呼吸器内科開設
平成 16年 11月 1日	不妊・遺伝相談外来開設
平成 17年 1月17日	まつなみ在宅総合ケアセンター開設
	まつなみ訪問介護ステーション開設
平成 17 年 2月 1日	救急救命集中治療センター開設
平成 17年 10月 29日	人間ドック・健診施設機能評価認定
平成 18年 4月 1日	DPC(診断群分類別定額支払い方式)対象病院認可
平成 19年 3月22日	特定医療法人承認
平成 19 年 6月 1日	託児所エンゼル新築移転
平成 19年 9月 22日	肩・スポーツ外来開設
平成 19年 12月 1日	集中治療室(ICU)開設 病床数減(434 床)
平成 20 年 2月 1日	重症心疾患患者集中治療室(CCU)開設 病床数減(432 床)
平成 20 年 3月31日	口腔外科廃止
平成 20 年 4月 1日	卒後臨床研修評価機構認定病院認定
平成 20年 10月 1日	社会医療法人認定
	法人管理センター新築移転
平成 21 年 1月 1日	放射線治療装置導入(放射線治療再開)
平成 21 年 1月 26日	日本医療機能評価機構 病院機能評価 Ver.5 認定
平成 22 年 2月 1日	ストーマ外来・女性肛門外来開設
平成 22 年 3月 1日	320 列マルチスライス CT 装置導入(県内 2 番目)
平成 22 年 12 月 4 日	外国人看護師候補者2名受入(インドネシア:女性2名)
平成 22年 12月 12日	内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ導入」(国内3番目)
平成 23 年 2月 25 日	ドトールコーヒーショップ松波総合病院店開店
平成 23 年 3月 30 日	国土交通省短期入院協力病院指定
平成 23 年 4月 20日	次世代育成対策支援法第 13 条に基づき基準適合一般事業主認定
平成 23 年 6月 1日	松波総合病院クリニカルインディケーター (医療の質の指標)公開
平成 23 年 8月 22 日	岐阜 DMAT 指定病院指定
平成 23年 10月 26日	災害拠点病院(地域災害医療センター)指定
平成 24 年 1月 6日	外国人看護師候補者2名受入(インドネシア:男性1名、女性1名)
平成 24 年 4月 26 日	松波総合病院クリニカルインディケーター (医療の質の指標)更新
平成 24 年 6月 1日	地域医療介護連携センター設置
平成 24 年 7月 24 日	体外衝撃波疼痛治療装置「ドルニエ Epos Ultra」導入
平成 24年 8月 31日	地域医療支援病院に承認
平成 25 年 2月 2日	内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ Si」導入(国内 2 番目、国内 2 例目、岐阜県下 1 例目) ※「ダヴィンチ S」からのバージョンアップ
平成 25 年 7月 4日	手術支援ロボット「ダヴィンチ Si」を使用した肝臓切除術県内初成功
平成 25 年 7月 31 日	松波総合病院クリニカルインディケーター (医療の質の指標)更新
平成 25 年 9月 1日	まつなみリサーチパーク設立
平成 25 年 10 月 17 日• 18 日	
平成 25年 10月 17日 10日 平成 25年 11月 1日	松波総合病院障害者短期入所事業所開設
1 W DO 11 / 1 1	1912年11日11年11日11年11月11日本7月日11日11日

平成 26 年 1月 1日	電子カルテシステムの導入
平成 26 年 1月 6日	日本病院機能評価機構 病院機能評価(3rdG:Ver.1.0)
	「一般病院 2(200 床以上 500 床未満)(主たる機能)」「リハビリテーション病
	院(副機能)」認定
平成 26 年 1月 30 日	手術支援ロボット「ダヴィンチ Si」を使用した子宮全摘出手術院内第 1 例目実施
平成 26年 2月 19日	特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構による臨床研修評価受審
平成 26年 3月 25日	外国人看護師候補者 1 名 看護師国家試験合格(インドネシア:女性 1 名)
平成 26 年 7月 22 日	松波総合病院北館(NORTH WING) 新築開設(許可病床数 445 床・稼働病床数 432 床)
	北館内にハイブリッド手術室を完備
	MRI(3.0 テスラ) 導入(サイレントスキャン県内 1 番目)
平成 26 年 7月 29日	ドクターへリでの救急搬送第1号
平成 26 年 9月 1日	HCU 開設 (20 床)
	地域包括ケア病棟開設(55床)
平成 26年 12月 18日	学校法人朝日大学との教育、研究、医療活動に関する包括的連携協定の締結
平成 27 年 4月 1日	松波総合病院南館(SOUTH WING)改修に伴い、病床数増床 (501 床)
平成 27年 4月 28日	学校法人聖徳学園との包括的な連携協定を締結
平成 27年 5月 1日	障害者病棟を開設 (59 床)
平成 27年 6月 16日	仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業として 2015 年度岐阜県で第
	1号くるみんマーク取得 (4度目の認定)
平成 27 年 7月 1日	岐阜県子育て支援企業に登録
平成 27 年 8月 1日	ブライダルチェック外来開設
平成 27 年 8月 21 日	まつなみリサーチパーク「在宅医療支援システム」特許取得
平成 27年 9月 7日	まつなみリサーチパーク 科学研究費助成金取扱規程第2条第8項に規程する研究機関に指定(県内初)
平成 27年 10月 30日	まつなみリサーチパーク「採血・検査一体型デバイス」特許取得
平成 27年 11月 11日・12日・13日	第 26 回 VHJ(Voluntary Hospitals of Japan)研究会職員交流会主催
平成 27年 12月 22日	学校法人神野学園 岐阜医療科学大学との連携包括協定の締結
平成 28年 1月19日	ヒト型ロボット「Pepper (ペッパー)」を導入
平成 28年 3月 18日	まつなみリサーチパーク「消化管デバイス」特許取得
平成 28年 4月 12日	「夜尿症外来」をまつなみ健康増進クリニックに開設
平成 28年 5月 15日	熊本地震の被災地医療支援のために災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣
平成 28 年 7月	「非接触・無拘束ベッド見守りシステム」を介護老人保健施設に導入
平成 28年 9月 6日	DMAT 本部機能認定
平成 29年 2月 23日	岐阜県子育て支援エクセレント企業に認定
平成 29年 3月 29日	育児ほほえみ相談事業委託契約締結
平成 29 年 4月 1日	東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センターの社会連携講座「肥満メタボリック
	ケア」において、東京大学、社会医療法人河北医療財団、ライザップ株式会社との
平成 29 年 4月 3日	共同研究(肥満やサルコペニアに関して)を開始 英語版・中国語版ホームページを開設
平成 29年 10月 1日	救急科(救急総合診療科)を新設
平成 29年 10月 3日	羽島郡広域連合消防本部と共同で病院派遣型の救急ワークステーションの運用
/)(を開始
平成 29年 11月 1日	発達障害外来を開設
平成 29年 11月 19日	「輸血機能評価認定施設 (I&A 制度認定施設)」岐阜県内民間病院第一号認定
平成 30 年 3月 13日	JMIP(外国人患者受入れ医療機関認定制度) に認定(県内2番目)
平成 30 年 4月 1日	卒後臨床研修評価機構(JCEP)よりエクセレント賞を受賞

平成 30 年 9月 1日	無菌治療室(クリーンルーム)を設置
平成 31 年 1月 30 日	「岐阜医療圏地域コンソーシアム」協定締結
平成 31 年 2月 21 日	「健康経営優良法人ホワイト 500」に認定
平成 31 年 3月 1日	日本病院機能評価機構 病院機能評価 (3rdG:Ver.2.0) 一般病院 2(200 床以上 500 床未満)(主たる機能)「リハビリテーション病院 (副機能)」認定
平成 31 年 4月 27 日	日本感染管理ベストプラクティス "Saizen" 研究会 最優秀ベストプラクティス賞 受賞
令和 元年 8月 5日	レストラン「然の膳 松波総合病院店」開店
令和 元年 9月 9日	松波総合病院立体駐車場完成
令和 元年 9月16日	台風 15 号の被災地支援に全日本病院医療支援班(AMAT)を千葉県に派遣
令和 元年 10月 1日	松波総合病院ノースウィング増築完成 リンパ浮腫外来、嚥下外来開設
令和 2年 1月11日	まつなみ医療職体験会 2020 を開催
令和 2年 2月26日	「特定行為研修指定研修機関」に指定
令和 2年 3月 2日	「健康経営優良法人」に認定
令和 2年 3月 26日	自院救急車を新規購入
令和 2年 4月 1日	松波総合病院柔道部創部
174 2年 4万 1日	松波総合病院メディカルコントロール協議会設立 地域救急搬送支援事業開始
令和 2年 6月 5日	オンライン面会、面談システムの運用開始
令和 2年 7月 1日	令和2年度献血推進功労者表彰
令和 2年 11月 11日	
	Claris Japan Excellence Award 2020 受賞 岐阜県介護人材育成事業者認定制度 < ぎふ・いきいき介護事業者 > G1(グレ
令和 2年11月25日	ード1) 認定
令和 2年12月 1日	発熱外来ユニット「Gifu CUBE」運用開始
令和 3年 3月22日	電子カルテシステム更新
令和 3年 4月 1日	こころの発達診療センター開設
	へき地医療拠点病院の指定
令和 3年 6月16日	「災害時等における一時的な避難場所としての施設提供及び使用に関する協定」 を締結
令和 3年 7月 1日	介護・在宅本部設置
令和 3年11月12日	Claris Japan Excellence Award 2021 受賞
令和 3年12月20日	熱分解装置「NEO SONIC 2000M」を導入
令和 4年 1月19日	高周波式ハイパーサーミアシステム「アスクーフ8」の導入
令和 4年 4月28日	令和4年度清流アスリート・パラスポーツ清流アスリート強化指定証交付
令和 4年 5月13日	入院中の Wi-Fi 接続サービスの提供開始
令和 4年 6月 1日	松波総合病院東エクステンション棟完成
令和 4年 6月 8日	FFRCT 検査の開始
令和 4年 6月28日	看護部棟完成
令和 4年10月 5日	経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)の初症例実施
令和 4年11月11日·12日	第22回クリニカルパス学会学術集会開催
令和 5年 3月17日	WORLD'S BEST HOSPITALS 2023 選出
令和 5年 4月 1日	呼吸器センター開設
	放射線科廃止
	放射線診断科開設
	W. C.

放射線治療科開設

令和	1 5年 4月 1日	緩和ケア外来開設
令和	1 5年 4月12日	施設名称「まつなみ健康増進クリニック」から「東館」へ変更
令和	1 5年 8月 1日	紹介受診重点医療機関指定
令和	1 5年 9月13日	生体検査システム「BioJet」の導入
令和	1 6年 1月 2日	能登半島地域へ災害支援活動の職員派遣を実施
令和	1 6年 2月 1日	女性専用外来開設
令和	1 6年 2月19日	内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ Xi」導入
		※「ダヴィンチ X」からのバージョンアップ
令和	1 6年 3月15日	WORLD'S BEST HOSPITALS 2024 選出
令和	1 6年 4月 1日	地域がん診療連携拠点病院指定
		第一種協定指定医療機関、第二種協定指定医療機関指定
		地域医療連携推進法人 美濃国地域医療リンケージ設立
令和	1 6年 8月 1日	頭痛外来開設
令和	1 6年 8月 7日	腹腔鏡手術支援ロボット「ANSUR」導入
令和	1 6年10月 1日	あたまのかたち外来開設
令和	1 6年12月 1日	がんゲノム医療連携病院指定
令和	1 7年 2月26日	WORLD'S BEST HOSPITALS 2025 選出
令和	1 7年 4月 1日	救命救急センター指定
		ペットおあずかりセンター開設

2. 現 況

I 設備・機器概要

1. 診療主要装備

- ・ 超電導型全身用磁気共鳴コンピューター断層撮影装置(MRI、1.5 テスラ)
- ・ 超電導型全身用磁気共鳴コンピューター断層撮影装置(MRI、3.0 テスラ)
- 16 列型マルチスライス CT 装置 Light Speed
- ・ 64 列型マルチスライス CT 装置
- ・ 256 列型マルチスライス CT 装置 Revolution
- ・ 心臓カテーテルエックス線撮影装置 (シネ・アンギオ) 2 基
- ・ 内視鏡手術支援ロボット ダヴィンチ Xi
- ・ 体外衝撃波疼痛治療装置「ドルニエ Epos Ultra」
- 多軌道断層エックス線撮影装置
- ・ 泌尿器専用エックス線撮影装置
- ・ 骨密度エックス線測定装置
- ・ 乳房専用エックス線撮影装置
- ・ 歯科用パノラマエックス線撮影装置
- ・ ガンマカメラ・試料測定装置(RI 検査室)
- 血管造影撮影装置
- 人工透析装置
- 直線加速装置(リニアック)
- ・ エックス線 TV 装置
- ・ 高周波式ハイパーサーミアシステム「アスクーフ8」
- 生体検査システム「BioJet」
- ・ 腹腔鏡手術支援ロボット「ANSUR」

2. 診療支援装備

- (1) コンピューターによるオーダリングシステムCPU: IBM RS 6000(2基)、AS-400(1基)PC300 P L 105台、PC300GL 40台、PC340 15台ー自動錠剤分包機にも連動
- (2) コージェネレーションシステム(都市ガス) 需要商用電源の一部補完、低コスト 24 時間空調、給湯
- (3) 三系統電源による無瞬断システム 手術等の場合の電源の緊急対応のセキュリティの確保

Ⅱ 規模の概況

1. 松波総合病院

許可病床 501 床 (稼動病床 501 床)

構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階 地下1階

(南館) 建築延面積 約 19,500 平方メートル 敷地面積 約 10,000 平方メートル 構造規模 鉄骨造(S造) 地上7階 ヘリポート

(北館) 建築延面積 約 18,800 平方メートル

敷地面積 約13,400平方メートル

構造規模 鉄筋コンクリート造 地上3階

(東館) 建築延面積 約 10,600 平方メートル敷地面積 約 13,400 平方メートル

2. まつなみ健康増進クリニック

2階 診療センター

内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、移植外科、訪問診療 皮膚科、形成外科、乳腺外科、リウマチ科、メンタルケア科(精神科)

- ・ クリニック別館 小児科
- ・ 3 階 人間ドック・健診センター
- ・ 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上3階(2、3階まつなみ健康増進クリニック)

3. 松波総合病院介護老人保健施設

- ・ 入所定員 146 床 (内、ショートステイ 10 床)
- ・ 通所定員 40人 (通所リハビリテーション)
- 南館1~4階

4. 在宅事業部

- まつなみ訪問看護ステーション
- ・ まつなみ訪問介護ステーション
- ・ まつなみケアプランセンター

5. まつなみリサーチパーク

6. その他の施設

研修医宿舎 ルドン笠松(11室)

・ 看護師宿舎 ホワイトエンゼル笠松Mワンルームマンション 合計 2 棟 (88 室)

• 託児所 エンゼル

・ その他 患者家族宿泊施設 4 室

熱分解装置「NEO SONIC 2000M」

· 駐車場 外来患者様用 約 500 台

7. サービス施設(出店業者)

・ セブンイレブン 安田商事(株)

・ レストラン 然の膳 (株)フードテックジャパン

【松波総合病院】

施設基準等と診療報酬(基本診療科)

2025.3.31 現在

算定開始日	受理番号	施設基準名称
2022/04/01	(情報通信)第37号	情報通信機器を用いた診療に係る基準
2024/06/01	(医療 DX) 第 430 号	医療 DX 推進体制整備加算
2024/10/01	(一般入院)第79号	一般病棟入院基本料 (急性期一般入院料 1)
2024/10/01	(障害入院)第7号	障害者施設等入院基本料 (10 対 1 入院基本料) ・看護補助加算:有り
2024/10/01	(総合3)第6号	総合入院体制加算 3
2020/04/01	(救急医療)第10号	救急医療管理加算
2008/04/01	(超急性期)第7号	超急性期脳卒中加算
2024/06/01	(診療録 1) 第 5 号	診療録管理体制加算 1
2022/04/01	(事補 1)第 39号	医師事務作業補助体制加算1(15 対 1 補助体制加算)
2025/01/01	(急性看補)第3号	急性期看護補助体制加算 ・夜間看護体制加算:有り ・50対1 ・夜間急性期看護補助体制加算100対1
2015/05/01	(特施)第10号	特殊疾患入院施設管理加算
2006/10/01	(療)第21号	療養環境加算
2006/12/01	(重)第47号	重症者等療養環境特別加算
2018/09/01	(無菌 1) 第 9 号	無菌治療室管理加算 1
2021/05/01	(無菌 2) 第 6 号	無菌治療室管理加算 2
2019/05/01	(緩診)第15号	緩和ケア診療加算
2022/04/01	(栄養チ)第4号	栄養サポートチーム加算
2018/04/01	(医療安全1)第2号	医療安全対策加算 1 ・医療安全対策地域連携加算 1
2024/10/01	(感染対策 1) 第16号	感染対策向上加算 1 ・指導強化加算
2012/04/01	(患サポ)第 32号	患者サポート体制充実加算
2022/04/01	(重症初期)第2号	重症患者初期支援充実加算
2022/04/01	(報告管理)第3号	報告書管理体制加算
2009/09/01	(褥瘡ケア)第10号	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
2008/04/01	(ハイ妊娠)第17号	ハイリスク妊娠管理加算
2009/04/01	(ハイ分娩)第2号	ハイリスク分娩管理加算
2022/04/01	(地域分娩)第1号	地域連携分娩管理加算
2010/04/01	(呼吸チ)第2号	呼吸ケアチーム加算
2022/12/01	(術後疼痛)第2号	術後疼痛管理チーム加算
2024/05/01	(後発使 1) 第 95 号	後発医薬品使用体制加算 1

2015/09/01	(病棟薬 1) 第22号	病棟薬剤業務実施加算 1
2016/04/01	(病棟薬2)第2号	病棟薬剤業務実施加算 2
2014/04/01	(データ提)第12号	データ提出加算
2024/10/01	(入退支) 第 12 号	入退院支援加算 1 ・入院時支援加算:有り ・地域連携診療計画加算:有り ・総合機能評価加算:有り
2017/06/01	(認ケア1)第30号	認知症ケア加算 1
2020/05/01	(せん妄ケア)第26号	せん妄ハイリスク患者ケア加算
2016/04/01	(精疾診)第4号	精神疾患診療体制加算
2018/08/01	(排自支)第5号	排尿自立支援加算
2022/10/01	(地医確保)第2号	地域医療体制確保加算
2024/06/01	(協力施設)第6号	協力対象施設入所者入院加算
2024/10/01	(集1)第3号	特定集中治療室管理料 1 ・早期離床・リハビリテーション加算:有り ・早期栄養介入管理加算:有り ・算定上限日数延長に係る施設基準:有り
2024/10/01	(ハイケア 1) 第7号	ハイケアユニット入院医療管理料 1 ・早期離床・リハビリテーション加算:有り ・早期栄養介入管理加算:有り
2007/05/01	(小入 5) 第 10 号	小児入院医療管理料 5
2024/10/01	(回1)第2号	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
2024/11/01	(地包ケア 2) 第 9 号	地域包括ケア病棟入院料 2 ・看護補助体制充実加算 3:有り ・看護職員配置加算 50 対 1:有り ・看護補助者配置加算 25 対 1:有り

施設基準等と診療報酬 (特掲診療科)

2025.3.31 現在

算定開始日	受理番号	施設基準名称
2022/04/01	(がん専栄)第4号	外来栄養食事指導料の注 3 加算
2015/02/01	(糖管)第43号	糖尿病合併症管理料
2010/04/01	(がん疼)第33号	がん性疼痛緩和指導管理料
2024/06/01	(難がん疼)第1号	がん性疼痛緩和指導管理料 難治性がん性疼痛緩和指導管理加算
2022/04/01	(がん指イ)第2号	がん患者指導管理料イ
2014/04/01	(がん指口)第7号	がん患者指導管理料ロ
2018/08/01	(がん指ハ)第21号	がん患者指導管理料ハ
2022/08/01	(がん指二)第14号	がん患者指導管理料ニ
2023/04/01	(外緩)第13号	外来緩和ケア管理料
2016/04/01	(糖防管)第28号	糖尿病透析予防指導管理料
2021/09/01	(小運指管)第39号	小児運動器疾患指導管理料

2018/04/01	(乳腺ケア)第3号	乳腺炎重症化予防・ケア指導料
2020/04/01	(婦特管)第23号	婦人科特定疾患治療管理料
2022/04/01	(一妊管)第10号	一般不妊治療管理料
2022/04/01	(生補管 1) 第 3 号	生殖補助医療管理料 1
2022/12/01	(二骨管 1) 第 31 号	二次性骨折予防継続管理料 1
2023/04/01	(二骨継 2) 第 29 号	二次性骨折予防継続管理料 2
2022/12/01	(二骨継 3) 第 83 号	二次性骨折予防継続管理料 3
2022/09/01	(下創管)第9号	下肢創傷処置管理料
2012/04/01	(トリ)第12号	院内トリアージ実施料
2020/04/01	(救搬看体)第2号	夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算1」
2012/04/01	(放射診)第5号	外来放射線照射診療料
2024/06/01	(外化診 1) 第 9 号	外来腫瘍化学療法診療料 1
2022/04/01	(外化連)第25号	連携充実加算
2024/06/01	(外化薬)第7号	外来腫瘍化学療法診療料 がん薬物療法体制充実加算
2024/09/01	(ニコ)第605号	ニコチン依存症管理料
2023/11/01	(両立支援)第11号	療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算
1998/11/01	(開)第7号	開放型病院共同指導料
2010/04/01	(ハイI)第12号	ハイリスク妊産婦共同管理料(I)
2024/08/01	(がん計)第11号	がん治療連携計画策定料
2013/04/01	(がん指)第 464号	がん治療連携指導料
2020/04/01	(外排自)第5号	外来排尿自立指導料
2010/04/01	(肝炎)第13号	肝炎インターフェロン治療計画料
2022/04/01	(こ連指Ⅱ)第10号	こころの連携指導料(Ⅱ)
2010/05/01	(薬)第4号	薬剤管理指導料
2016/07/01	(電情)第26号	検査・画像情報提供加算及び電子的診療
2008/04/01	(機安1)第33号	医療機器安全管理料 1
2023/05/01	(機安 2) 第 15 号	医療機器安全管理料 2
2024/06/01	(介保連)第10号	介護保険施設等連携往診加算
2024/06/01	(救患搬)第3号	救急患者連携搬送料
2012/05/01	(在看)第5号	在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料
2024/06/01	(訪看 DX) 第 3 号	在宅患者訪問看護・指導料 訪問看護医療 DX 情報活用加算
2015/09/01	(在後病)第9号	在宅療養後方支援病院
2024/06/01	(遠隔持陽)第101号	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料 遠隔モニタリング加算
2024/03/01	(在電場)第7号	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
2016/08/01	(持血測 1)第 16号	持続血糖測定器加算 皮下連続式グルコース測定

2020/06/01	(持血測 2) 第 6 号	持続血糖測定器加算 (間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖 測定器を用いる場合)
2016/04/01	(遺伝検1)第3号	遺伝学的検査
2025/03/01	(骨残測)第5号	骨髄微小残存病変量測定
2022/07/01	(BRCA) 第 23 号	BRCA1/2 遺伝子検査
2025/01/01	(がんプロ)第9号	がんゲノムプロファイリング検査
2010/04/01	(HPV) 第 36 号	HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出 (簡易ジェノタイプ判定)
2024/06/01	(ウ細髄液)第1号	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出 (髄腋)
2019/01/01	(検IV)第22号	検体検査管理加算 (4)
2023/08/01	(遺伝力)第12号	遺伝カウンセリング加算
2025/01/01	(遺伝腫力)第9号	遺伝性腫瘍カウンセリング加算
2010/04/01	(血内)第13号	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
2012/04/01	(歩行)第5号	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
2012/04/01	(ヘッド)第1号	ヘッドアップティルト試験
2010/04/01	(長)第8号	長期継続頭蓋内脳波検査
2008/04/01	(神経)第17号	神経学的検査
2016/05/01	(コン1)第222号	コンタクトレンズ検査料 1
2006/04/01	(小検)第2号	小児食物アレルギー負荷検査
2023/10/01	(前立腺)第5号	前立腺針生検法 (MRI 撮影及び超音波検査融合画像によるもの)
2020/04/01	(経気凍)第1号	経気管支凍結生検法
2008/04/01	(画 2) 第 8 号	画像診断管理加算 2
2008/06/01	(ポ断)第14号	ポジトロン断層撮影
2012/04/01	(C・M) 第 226 号	CT 撮影及び MRI 撮影影 (16 列 CT)
2012/04/01	(C・M) 第 228 号	CT 撮影及び MRI 撮影 (1.5 テスラ MRI)
2014/07/01	(C・M) 第 433 号	CT 撮影及び MRI 撮影 (64 列 OptimaCT600)
2017/04/01	(C・M) 第 471 号	CT 撮影及び MRI 撮影 (3 テスラ MRI)
2020/12/01	(C・M) 第 563 号	CT 撮影及び MRI 撮影 (64 列 OptimaCT660)
2022/12/01	(C・M) 第 608 号	CT 撮影及び MRI 撮影 (270 列 CT)
2010/03/01	(冠動 C)第 13号	冠動脈 CT 撮影加算
2022/04/01	(血予備断)第2号	血流予備量比コンピューター断層撮影
2014/07/01	(心臓 M) 第 17 号	心臓 MRI 撮影加算
2023/02/01	(乳房 M) 第 9 号	乳房 MRI 撮影加算
2021/07/01	(頭部 M) 第 3 号	頭部 MRI 撮影加算
2020/05/01	(全身 M) 第 2 号	全身 MRI 撮影加算
2010/04/01	(抗悪処方)第6号	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
2008/04/01	(外化 1) 第 34 号	外来化学療法加算 1

2008/04/01	(菌)第58号	無菌製剤処理料
2019/08/01	(心 I) 第 33 号	心大血管疾患リハビリテーション料 (1) ・初期加算:有り
2012/04/01	(脳 I)第 12 号	脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) 及び廃用症候群リハビリテーション料 (1) ・初期加算:有り
2012/04/01	(運Ⅰ)第12号	運動器リハビリテーション料 (1) ・初期加算:有り
2012/04/01	(呼 I) 第 23 号	呼吸器リハビリテーション料 (1) ・初期加算:有り
2010/09/01	(がんリハ)第1号	がん患者リハビリテーション料
2018/04/01	(集コ)第24号	集団コミュニケーション療法料
2020/04/01	(静圧)第1号	静脈圧迫処置 (慢性静脈不全に対するもの)
2010/04/01	(エタ甲)第8号	エタノールの局所注入(甲状腺)
2010/04/01	(エタ副甲)第5号	エタノールの局所注入(副甲状腺)
2018/04/01	(人工腎臓)第15号	人工腎臓
2018/04/01	(導入1)第11号	導入期加算 1
2014/03/01	(透析水)第38号	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
2016/04/01	(肢梢)第13号	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
2024/06/01	(スト合)第3号	ストーマ合併症加算
2017/07/01	(組再乳)第2号	組織拡張器による再建手術 (乳房 (再建手術)の場合に限る。)
2022/12/01	(緊整固)第13号	緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
2018/04/01	(後縦骨)第1号	後縦靱帯骨化症手術 (前方進入によるもの)
2020/04/01	(椎酵注)第1号	椎間板内酵素注入療法
2024/06/01	(緊穿除)第4号	緊急穿頭血腫除去術
2002/09/01	(脳刺)第7号	脳刺激装置植込術 (頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術
2002/09/01	(脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
2002/04/01	(癒脊膜)第1号	癒着性脊髄くも膜炎手術 (脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
2002/09/01	(仙神交便)第4号	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術 (便失禁)
2002/09/01	(仙神交膀)第2号	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術 (過活動膀胱)
2022/07/01	(緑内眼ド)第 19号	緑内障手術 (流出路再建術 (眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
2022/07/01	(緑内 ne)第6号	緑内障手術 (濾過法再建術 (needle 法))
2018/11/01	(内下)第4号	内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術
2010/04/01	(乳セ1)第2号	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
2010/04/01	(乳セ2)第3号	乳がんセンチネルリンパ節加算2及びセンチネルリンパ節生検(単独)
2016/10/01	(乳腫)第4号	乳腺悪性腫瘍手術 (乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴わないもの) 及び乳輪温存乳房切除術 (腋窩郭清を伴うもの))
2017/07/01	(ゲル乳再)第2号	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)

2024/11/01	(乳腺ラ)第5号	乳腺悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
2023/12/01	(胸腔縦悪支)第3号	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2023/12/01	(胸腔縦支)第3号	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2024/06/01	(気バ留)第1号	気管支バルブ留置術
2024/06/01	(胸腔肺支)第2号	胸腔鏡下肺切除術 (区域切除及び肺葉切除術又は 1 肺葉を超えるものに限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2023/04/01	(胸腔肺悪区)第3号	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 (区域切除で内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2016/04/01	(肺腫)第1号	肺悪性腫瘍手術 (壁側・臓側胸膜全切除 (横隔膜、心膜合併切除を伴 うもの) に限る。)
2023/04/01	(胸腔肺悪)第3号	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 (肺葉切除又は 1 肺葉を超えるもので内視鏡 手術用支援機器を用いる場合)
2023/05/01	(胸腔形成)第3号	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 (気管支形成を伴う肺切除)
2024/07/01	(肺ラ)第2号	肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
2018/04/01	(穿瘻閉)第1号	食道縫合術 (穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、腎 (腎盂)腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、腎 (腎盂)腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)、 腔腸瘻閉鎖術 (内視鏡によるもの)
2020/04/01	(経特)第14号	経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの)
2021/03/01	(胸腔弁形)第5号	胸腔鏡下弁形成術
2021/03/01	(胸腔下置)第5号	胸腔鏡下弁置換術
2022/09/01	(カ大弁置)第5号	経カテーテル弁置換術 (経皮的大動脈弁置換術)
2024/02/01	(不整胸腔)第4号	不整脈手術 (左心耳閉鎖術 (胸腔鏡下によるもの) に限る。)
2010/04/01	(経中)第7号	経皮的中隔心筋焼灼術
1998/04/01	(ペ)第13号	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
2018/08/01	(ペリ)第9号	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 (リードレスペース メーカー)
2014/05/01	(両ペ静)第10号	両心室ペースメーカー移植術 (経静脈電極の場合) 及び両心室ペース メーカー交換術 (経静脈電極の場合)
2014/05/01	(除静)第12号	植込型除細動器移植術 (経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術 (その他のもの)及び経静脈電極抜去術
2014/05/01	(両除静)第10号	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術 (経静脈電極の場合) 及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術 (経静脈電極の 場合)
1998/04/01	(大)第9号	大動脈バルーンパンピング法 (IABP 法)
2020/04/01	(経下肢動)第1号	経皮的下肢動脈形成術
2022/04/01	(腹リ傍側)第3号	腹腔鏡下リンパ節群郭清術 (側方)
2024/07/01	(骨盤ラ)第3号	骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
2024/12/01	(腹十二局)第4号	腹腔鏡下十二指腸局所切除術 (内視鏡処置を併施するもの)

2021/02/01	(腹胃切支)第5号	腹腔鏡下胃切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2021/02/01	(腹側胃切支)第4号	腹腔鏡下噴門側胃切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2021/02/01	(腹胃全)第4号	腹腔鏡下胃全摘術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2019/02/01	(バ経静脈)第5号	バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術
2011/07/01	(腹肝)第4号	腹腔鏡下肝切除術
1998/09/01	(生)第1号	生体部分肝移植術
2012/04/01	(腹膵切)第2号	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
2023/04/01	(腹膵切支)第1号	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2015/01/01	(早大腸)第13号	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
2023/07/01	(腹結悪支)第3号	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 (内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2022/04/01	(腹直腸切支)第7号	腹腔鏡下直腸切除・切断術 (切除術、低位前方切除術及び切断術に限る)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
2004/03/01	(腎)第18号	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
2016/04/01	(腹腎尿支器)第2号	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び 腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
2024/06/01	(腎悪ラ)第1号	腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
2020/07/01	(膀胱ハ間)第8号	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術 (経尿道)
2024/08/01	(腹膀)第9号	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
2024/07/01	(尿狭再)第1号	尿道狭窄グラフト再建術
2024/07/01	(精温)第1号	精巣温存手術
2022/04/01	(精精採)第1号	精巣内精子採取術
2013/09/01	(腹前支器)第3号	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 (内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
2022/04/01	(体膜肺)第3号	体外式膜型人工肺管理料
2025/01/01	(胃瘻造)第69号	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
2024/10/01	(乳切遺伝)第4号	遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対する乳房切除術
2024/10/01	(子宮附遺伝)第5号	遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術
2022/04/01	(周栄管)第3号	周術期栄養管理実施加算
2016/10/01	(輸血 I)第 15号	輸血管理料 1
2016/10/01	(輸適)第31号	輸血適正使用加算
2018/04/01	(貯輸)第4号	貯血式自己血輸血管理体制加算
2012/06/01	(造設前)第21号	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
2025/01/01	(胃瘻造嚥)第 54 号	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
1996/07/01	(麻管 I) 第 14 号	麻酔管理料 (1)
2010/08/01	(麻管Ⅱ)第5号	麻酔管理料 (2)
2022/04/01	(周薬管)第2号	周術期薬剤管理加算
2023/05/01	(放専)第19号	放射線治療専任加算

2023/05/01	(外放)第17号	外来放射線治療加算
2016/04/01	(高放)第24号	高エネルギー放射線治療
2024/10/01	(増線)第17号	一回線量増加加算
2023/07/01	(連携診)第12号	保険医療機関間の連携による病理診断
2020/03/01	(病理診 2) 第 8 号	病理診断管理加算 2
2018/04/01	(悪病組)第1号	悪性腫瘍病理組織標本加算
2022/10/01	(看処遇 45) 第 1 号	看護職員処遇改善評価料 45
2024/06/01	(外在ベⅠ)第130号	外来・在宅ベースアップ評価料(I)
2024/10/01	(入べ60)第2号	入院ベースアップ評価料 60

施設基準等と診療報酬 (入院時食事療養)

2025.3.31 現在

1931/02/01 (食)第 178 号 入院時食事療法 (I)

施設基準等と診療報酬 (歯科)

2025.3.31 現在

算定開始日	受理番号	施設基準名称
2024/11/01	(医療DX)第1198号	医療 DX 推進体制整備加算
2019/06/01	(病初診)第31号	地域歯科診療支援病院歯科初診料
2024/06/01	(外安全 2) 第 143 号	歯科外来診療環境体制加算 2
2024/06/01	(外感染 4) 第 2 号	歯科外来診療感染対策加算 4
2018/04/01	(医管)第847号	歯科疾患管理料の注 11 に掲げる総合医療管理加算及び歯科治療時 医療管理料
2018/04/01	(歯リハ2)第209号	歯科口腔リハビリテーション料 2
2024/06/01	(歯技連 I)第 40 号	歯科技工士連携加算 1 及び光学印象歯科技工士連携加算
2021/02/01	(歯 CAD)第910号	CAD/CAM 冠
2018/04/01	(補管)第 1583号	クラウン・ブリッジ維持管理料
2024/06/01	(歯外在べ፤)第128号	歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I)

施設基準等と診療報酬 (先進医療料)

2025.3.31 現在

算定開始日	受理番号	施設基準名称
2023/08/01	(先-346)第5号	子宮内膜刺激術 (SEET法)
2024/08/01	(先-347)第4号	タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養
2023/04/01	(先-349)第3号	ヒアルロン酸を用いた生理学的精子選択術
2023/04/01	(先-352)第2号	強拡大顕微鏡を用いた形態学的精子選択術
2023/06/01	(先-370)第1号	膜構造を用いた生理学的精子選択術 (マイクロ流体技術を用いた精子 選別)

施設基準等と診療報酬(その他の届出)

2025.3.31 現在

算定開始日 受理番号 施設基準名称

2022/04/01 (酸単)第12047号 酸素の単価

【まつなみ健康増進クリニック】

施設基準等と診療報酬(基本診療科) 2025.3.31 現在

算定開始日 受理番号 施設基準名称

該当なし

施設基準等と診療報酬 (特掲診療科)

2025.3.31 現在

施設基準名称 算定開始日 受理番号 2022/04/01 (情報通信)第 39 号 情報通信機器を用いた診療に係る基準 外来感染対策向上加算 (外来感染)第120号 2024/06/01 2022/04/01 (連携強化)第86号 連携強化加算 (サ強化)第13号 サーベイランス強化加算 2022/06/01 2024/12/01 (抗薬適)第22号 抗菌薬適正使用体制加算 (医療DX)第431号 医療 DX 推進体制整備加算 2024/06/01 2020/04/01 (外栄食指)第6号 外来栄養食事指導料の注2に規定する基準 2020/05/01 (遠隔ペ)第21号 心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算 2008/06/01 (糖管)第12号 糖尿病合併症管理料 (がん疼)第126号 がん性疼痛緩和指導管理料 2013/08/01 2022/04/01 (がん指イ)第24号 がん患者指導管理料イ 2014/04/01 (がん指口)第8号 がん患者指導管理料口 2017/06/01 (がん指ハ)第19号 がん患者指導管理料ハ (がん指二)第13号 2022/08/01 がん患者指導管理料ニ 2012/04/01 糖尿病透析予防指導管理料 (糖防管)第8号 2025/02/01 (支援診 1) 第 18 号 在宅療養支援診療所 (別添1の「第9」の1の(1)) 2010/04/01 (肝炎)第11号 肝炎インターフェロン治療計画料 2024/08/01 (プログラム)第27号 プログラム医療機器等指導管理料 2024/06/01 (在宅 DX) 第 57 号 在宅患者訪問診療料(I)在宅医療 DX 情報活用加算 2023/11/01 (在医総管1)第740号 在宅時医学総合管理料及び施設入居時医学総合管理料 2016/07/01 (在看)第17号 在宅患者訪問看護・指導料 2014/04/01 持続血糖測定器加算 間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測 (持血測 1) 第 2 号 定器を用いる場合 2012/12/01 (持血側 1) 第 6 号 持続血糖測定器加算 皮下連続式グルコース測定 2020/04/01 (持血測2)第6号 持続血糖測定器加算 間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖 測定器を用いる場合 BRCA1/2遺伝子検査 2022/04/01 (BRCA) 第 22 号

2020/04/01 (先代異)第1号 先天性代謝異常症検査

2024/11/01 (連携診)第18号 保険医療機関間の連携による病理診断

2024/06/01 (外在ベI)第131号 外来・在宅ベースアップ評価料(I)

2024/06/01 (外在ベⅡ1)第7号 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅱ)

施設基準等と診療報酬(その他の届出)

2025.3.31 現在

2022/04/01 (酸単)第12049号 酸素の単価

医学会関連研修・修練施設認定及び指定

学会認定施設 2025.3.31 現在

- 日本整形外科学会専門研修連携施設
- 日本眼科学会専門研修連携施設
- 日本麻酔科学会専門研修基幹施設
- 日本泌尿器科学会専門研修連携施設
- 日本病理学会専門研修連携施設
- 日本脳神経外科学会専門研修連携施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本外科学会専門研修連携施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本呼吸器外科専門医合同委員会専門研修連携施設
- 日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設
- 日本内科学会専門研修基幹施設
- 日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本ペインクリニック学会指定研修施設
- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本臨床細胞学会教育研修施設
- 日本内分泌学会認定教育施設(産婦人科)
- 日本内分泌学会認定教育施設(内科)
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設・画像認定施設
- 日本呼吸器学会専門研修認定施設
- 日本栄養治療学会 NST 稼働施設
- 日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- 日本インターベンショナルラジオロジー(IVR)学会専門医修練認定施設
- 日本形成科学会専門研修連携施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本高血圧学会高血圧認定研修施設
- 日本集中治療医学会専門医研修施設
- 日本透析医学会認定施設
- 日本臨床腫瘍学会認定研修施設(連携施設)
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- 日本手外科学会手外科認定研修施設
- 日本脳神経血管内治療学会認定研修施設
- 日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- 日本病態栄養学会認定病態栄養専門医研修認定施設
- 日本産科婦人科学会専門研修基幹施設
- 日本内分泌外科学会専門医制度認定施設
- 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会エキスパンダー実施施設

日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会インプラント実施施設

下肢静脈瘤血管内焼灼術実施 • 管理委員会

下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設

日本ステントグラフト実施基準管理委員会浅大体動脈ステントグラフト実施施設

日本腎臓学会認定教育施設

日本胆道学会認定指導医制度指導施設認定

日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関(画像診断·IVR、核医学)

日本血液学会専門研修認定施設

日本肥満学会認定肥満症専門病院

日本膵臓学会認定指導施設

日本脊椎脊髄病学会椎間板酵素注入療法実施可能施設

日本消化器内視鏡学会 JED Project 参加施設

日本歯科麻酔学会研修機関

日本脳卒中学会一次脳卒中センター(PSC)

日本肝臓学会認定施設

日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設

日本脈管学会認定研修指定施設

日本門脈圧亢進症学会技術認定教育施設

日本輸血·細胞治療学会輸血機能評価認定施設(I&A制度認定施設)

経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設

日本専門医機構総合診療専門研修基幹施設

日本耳鼻咽喉科頭頚部外科学会専門研修連携施設

National Clinical Database NCD 施設会員

日本循環器学会左心耳閉鎖システム認定施設

日本病態栄養学会栄養士研修実地修練施設

日本医学放射線学会画像診断管理認証施設「適切な被ばく管理に関する事項」

日本医学放射線学会画像診断管理認証施設「全身 MRI に関する事項」

日本緩和医療学会認定研修施設

日本口腔科学会研修施設

日本消化管学会胃腸科指導施設

日本生殖医学会生殖医療専門医制度認定研修施設

日本乳癌学会認定施設

日本臨床細胞学会施設認定

日本胃癌学会認定施設 B

主要機関指定 2025.3.31 現在

保険医療機関

臨床研修病院 (医科)

へき地医療拠点病院

新型インフルエンザ等対策特別措置法による指定地方公共機関(社会医療法人蘇西厚生会として登録)

岐阜 DMAT 指定病院

災害拠点病院(地域災害医療センター)

地域医療支援病院

岐阜県特定不妊治療費助成事業医療機関

岐阜県高次脳機能障害支援事業協力医療機関

救急告示病院

特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構認定病院

日本医療機能評価機構(3rdG: Ver.2.0)認定病院

松波総合病院障害者短期入所事業所

全国がん登録における指定診療所(まつなみ健康増進クリニック)

日本マタニティフィットネス協会登録施設

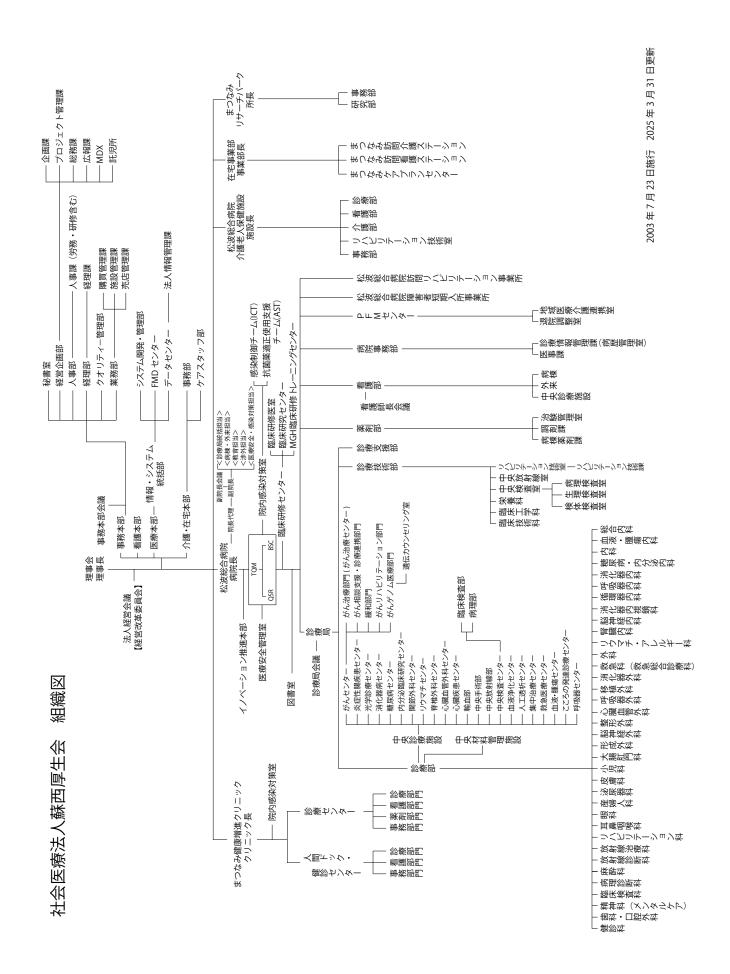
臨床研修施設 (歯科)

紹介受診重点医療機関

地域がん診療連携拠点病院

第一種協定指定医療機関、第二種協定指定医療機関

がんゲノム医療連携拠点病院



平成 15 年 7 月 23 日施行 令和 7 年 3 月 31 日更新

	―― 看護師特定行為研修管理委員会(D003・39号)	
	図書室運営委員会(〇〇〇m・81号)	
	―― 省工永委員会(Doog・87号)	
	―― ハラスメント防止対策委員会(D00g・6号)	
	―― がん薬物療法委員会(Doog・3号)	
	医療倫理委員会(口00m・20号)	
艦		· 精度管理 · 臨床検査適正小委員会
414 414		
医局会診療局部長会	医療材料検討委員会(Doos・12号)	
影響		
ı	透析運営委員会(D00m・28号)	
	医療情報管理委員会(Doog・gs号)	
	救命救急集中治療施設運営委員会(D00g・27号)	
赋	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
病 ———— 長		□≥医療生活支援チーム※
	── DPC・保険診療適正実施調査委員会(D003・8号)	
		- 周術期チーム※
	病棟・外来運営委員会(Doog・25号)	
	緩和ケア管理運営委員会(Ooom・m⊗号)	- 緩和ケアチーム※
		- 褥瘡対策チーム※
		- 認知症ケアチーム※
		- 排尿ケアチーム※
	―― 患者サービス環境改善委員会(Doog・22号)	
	情報システム管理委員会(000m・- 5号)	
	―― QU活動支援委員会(Qoom・ア号)	
		- 医療安全惟進チーム連絡会
		→ 25 H 2 (11T) (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

		トポーイルー √※
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	Earl 21 √ Chi Ailillillillinm Alu (□ □ □ · · · · · □ nk)	

- 災害緊急対策安全委員会(D003・9号)

委員会構成総括表

2025年3月31日現在

全校 日 日 日 日 日 日 日 日 日						2025年3月	31 口児住
株型 株型 株型 株型 株型 株型 株型 株型	委員会の名称	 任務	開催回数				
全校 日 日 日 日 日 日 日 日 日							
### 2	QC 活動支援委員会		年4回	◎ 病院長補佐	足立 明隆	△ 病院事務部医事課課長	村山 弘三
会 審察 「大田委員会 ※※ 禁利の適宜管理 年人同 の測定技術及検索部本部本部 (力井 敬 商) 公業所認主任 (本 利 惠 付 文 美 所 ま 2 回 の 単元 財 敬 商) (本 美 所 章) (本 利 惠 付 文 美 所 章) (本 村 五 付 文 大 所 章) (本		保険請求業務の改善	月1回			△ 病院事務部医事課課長	戸﨑末悠
東京委員会 ※※	災害緊急対策安全委員	緊急災害対策施行	年2回	◎ 救急科部長	八十川 雄図	│ │△ 病院事務部医事課	宮地 昌孝
	会 ※※			○ 業務部部長	杉原浩二		
医療ガス安全委員会 医療方スの安全管理 年2 の 副院長 松 波 紀行 本務部課長 井田 基 核	薬事委員会 ※※	薬剤の調達管理	年4回	◎副院長兼医療本部副本部長	村井 敏博	△ 薬剤部主任	松﨑南美
中央手術部運営委員会 手術室の運営				○薬剤部部長	松本 利恵		
中央手術部選供委員会 手術室の選替	医療ガス安全委員会	医療ガスの安全管理	年2回	◎ 副院長	松波 紀行	△業務部課長	津田 基樹
医療材料検討委員会 医療材料採用管理	**			○ 業務部部長	杉原 浩二		
医療材料検討委員会 医療材料採用管理 月1回 ② 副院長	中央手術部運営委員会	手術室の運営	月1回	◎ 副院長	松波 紀行	△ 手術室看護師長	脇坂 志保
・				○外科部長	木村 真樹		
輪血療法委員会 ※※ 輪血療法の安全管理 年 6 回 ● 病院長代理 の 中央検査室課長 森 本 剛 史 ※養管理業務 食品衛生管理 年 4 回 ● 副院長 塚 質 公人事部部長 別 立 人 本 第 日 会	医療材料検討委員会	医療材料採用管理	月1回	◎ 副院長	森田 則彦	△ 業務部副部長	古田 将人
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				○業務部部長	杉原 浩二		
 栄養管理委員会 ※※ 栄養管理業務 食品衛生管理 安全衛生委員会 ※※ 職員の健康安全管理 月1回 の副院長	輸血療法委員会 ※※	輸血療法の安全管理	年6回	◎ 病院長代理	鶴見寿	△ 中央検査室主任	角田明美
食品衛生管理				○中央検査室課長	森本剛史		
安全衛生委員会 ※※ 職員の健康安全管理 月1回 ○ 副院長	栄養管理委員会 ※※		年4回	◎ 副院長	林 慎	△栄養科主任	山平 由佳
○ 人間ドック・健診センター主任 照 井 佳 子 日報システムで 日報システム管理委員 医療情報システムの 音里運営 年 2 回 ● 副院長 松 波 和 寿 山 北 慎 吾 小間ドック・健診理営 人間ドック・健診センター長 大間ドック・健診センター長 大間ドック・健診センター 大部四 大部回 大部回				○栄養科課長	堀 弘 美		
情報システム管理委員 医療情報システムの 年 2 回	安全衛生委員会 ※※	職員の健康安全管理	月1回	◎ 副院長	林 慎	△人事部部長	伊藤 裕史
会 管理運営				○ 人間ドック・健診センター主任	照井 佳子		
○ 対所成			年2回	◎ 副院長	林慎	△ システム開発・管理部課長	可兒 竜太
人間ドック・健診運営委員会 人間ドック・健診でクー・健診センター長	I						
委員会				○システム開発・管理部部長	山北慎吾		
糖尿病センター運営委 生活習慣病の管理 チーム医療の確立 病診連携の推進 年 1 回 ② 副院長		人間ドック業務	年1回			-4 > 14	林 宏 彰
□							
病診連携の推進			年1回			△ 栄養科副主任 	五家 美幸
院内感染対策委員会 ※ 感染管理 月1回 ◎ 病院長代理 。 感染管理認定看護師長 文字 雅義							
○ 感染管理認定看護師長 文字 雅義 医療安全管理委員会 ※ 医療事故防止対策 月1回 ○ 副院長 春日井 敏夫 日置 敦巳 伊藤 妙登美 △ クオリティー管理部 副主任 新 改 成臣 松波総合病院地域医療 支援病院委員会 地域医療支援病院のための改善、提案 年 4回 ○ ひらたクリニック名誉院長 部長 平田 俊文 部長 △ 地域医療介護連携室 部長 西川 哲 史 医療倫理委員会 ※※ 医療に伴う倫理 年 5回 ○ 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 日置 敦巳 今井 篤志 △ 経営企画部企画課課 	吃力 最为 科学 千 早 入 w	EI℃分九,空气TIII				△№古長沙九七巻	小洲 壬基子
 医療安全管理委員会 ※ 医療事故防止対策 月1回 ○副院長 ○ 国院長 ○ 国際管理監視役 ○ 看護本部長 伊藤 妙登美 松波総合病院地域医療 地域医療支援病院の ための改善、提案 年4回 ○ ひらたクリニック名誉院長 平田 俊文 ○ 地域医療介護連携室 西川 哲史 部長 医療倫理委員会 ※※ 医療に伴う倫理 年5回 ○ 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 今井 篤志 院内クリニカルパス推 クリニカルパスの推 月1回 ○副院長 草深 裕光 ○ 診療情報管理課主任 波 谷 美 香 株奈日 ○ 銀票 	阮内愍栄灯束変員会 ※	愍栄官埋	月1回			△ 阮内恩栄对東至 	小池 香采美
○ 医療管理監視役 日置 敦 巳 副主任 ○ 看護本部長 伊藤 妙登美 松波総合病院地域医療 支援病院委員会 地域医療支援病院の ための改善、提案 年 4 回 ② ひらたクリニック名誉院長 下めの改善、提案 平 田 俊 文 ○ 地域医療介護連携室 部長 西川 哲 史 部長 医療倫理委員会 ※※ 医療に伴う倫理 年 5 回 ② 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 日 置 敦 巳 ○ 経営企画部企画課課 今 井 篤 志 松 岡 祐 也 長 院内クリニカルパス推 作祭明 クリニカルパスの推 作祭明 月 1 回 ② 副院長 草 深 裕 光 ○ 診療情報管理課主任 波 谷 美 香	医梅尔今等理系具合 w	医疫重排除止补等	日1回			△ カオロテッ。第四部	新 弘 忠 田
○ 看護本部長 伊藤 妙登美 松波総合病院地域医療 地域医療支援病院の ための改善、提案 年 4 回 ② ひらたクリニック名誉院長 平田 俊文 △ 地域医療介護連携室 西川 哲 史 芸援病院委員会 ※※ 医療に伴う倫理 年 5 回 ◎ 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 今 井 篤 志 院内クリニカルパス推 クリニカルパスの推 月 1 回 ◎ 副院長 草 深 裕 光 △ 診療情報管理課主任 波 谷 美 香							利以及民
松波総合病院地域医療 支援病院委員会 地域医療支援病院の ための改善、提案 年 5 回 ◎ 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 早 第 ま 院内クリニカルパス推 クリニカルパスの推 月 1 回 ◎ 副院長 草 深 裕 光 △ 診療情報管理課主任 波 谷 美 香							
支援病院委員会 ための改善、提案 部長 医療倫理委員会 ※※ 医療に伴う倫理 年5回 ⑤ 医療管理監視役 ○ 内分泌臨床研究センター長 日 置 敦 巳 ○ 経営企画部企画課課 長 松 岡 祐 也 院内クリニカルパス推 作業用 クリニカルパスの推 作業用 月1回 ⑥ 副院長 草 深 裕 光 ○ 本 ※ を 所 △ 診療情報管理課主任 ・波 谷 美 香	松波総合症院地域医療	地域医療支援症院の	年 4 回			△ 州ば医療介護油堆会	
○ 内分泌臨床研究センター長 今 井 篤 志 長			〒#日 	⑤ 0 5/に/ /一/ / 1 日			
○ 内分泌幅床研究センター長 今 井 篤 志	医療倫理委員会 ※※	医療に伴う倫理	年5回	◎ 医療管理監視役	日置 敦巳		松岡祐也
准 长 昌合				○ 内分泌臨床研究センター長	今井 篤志	長	
推悉昌会 推管理			月1回	◎ 副院長	草深裕光	△ 診療情報管理課主任	波谷 美香
	進委員会	進管理		○副看護部長	筋野 恵里		

	1				n .	
患者サービス環境改善 委員会	施設及び設備の改善 を含む患者サービス	年3回	◎ 小児科部長○ 看護本部長	林 照 恵 伊藤 妙登美	△業務部主任	奥田 哲也
ハラスメント防止対策 委員会 ※※	ハラスメントの防止 及び排除並びに発生 時の対応	年3回	◎ 医療管理監視役○ 事務本部長	日置 敦巳 杉 下 実	△人事部部長	伊藤 裕史
褥瘡対策委員会 ※	入院患者の褥瘡予防 管理	月1回	○ 形成外科部長○ 皮膚・排泄ケア認定看護師	北 澤 健 奥田 容子		
臨床工学科運営委員会	医療機器の保守・管理	年4回	◎ 副院長	森田則彦	△ 臨床工学科副部長	平澤孝幸
病棟・外来運営委員会	病棟及び救急外来管 理運営並びに外来業 務の管理運営とその 連携	月1回	◎ 副院長 ○ 看護本部長	森田 則彦 伊藤 妙登美	△ クオリティー管理部 副主任	新改 成臣
救命救急集中治療施設 運営委員会	救命救急集中治療施 設の管理運営	月1回	○ 救急科部長○ 循環器内科部長○ 麻酔科副部長	八十川 雄図 小島 好修田中 亜季	△地域医療介護連携室主任	吉村 尚展
透析運営委員会 ※	透析センター及び血 液浄化センターの運 営管理	月1回	◎ 人工透析センター長	石田 健一郎	△ 臨床工学科主任	青木 真矢
臨床研修管理委員会 ※	医師研修の運営	年7回	◎ 副院長	村山正憲	△ 臨床研修センター課 長	林幸太郎
中央検査センター運営 委員会 ※	検査センター業務の 運営管理	月1回	○ 中央検査センター顧問○ 中央検査室部長	岡垣 篤彦後藤 幸雄	△ 中央検査室主任	橋本 あゆみ
精度管理・臨床検査適 正小委員会※	精度管理・臨床検査 適正化及び運営管理	月1回	○ 中央検査センター顧問○ 中央検査室部長	岡垣 篤彦後藤 幸雄	△中央検査室主任	橋本 あゆみ
治験審查委員会※※	治験審査の運営管理	月1回	○ 内分泌臨床研究センター長○ 薬剤部部長	今井 篤志松本 利恵	△ 病院事務部医事課長	栗野 謙一
臨床研究倫理審查委員 会※※	治験審査の運営管理	月1回	○ 内分泌臨床研究センター長○ 薬剤部部長	今井 篤志 松本 利恵	△ 病院事務部医事課長	栗野謙一
ES・CS委員会	患者・職員満足度向 上	年1回	◎ 副院長 ○クオリティー管理部部長	松波 紀行 足立 成道	△ クオリティー管理部部長	足立 成道
がん薬物療法委員会※	がん薬物療法に関す る管理・運営	月1回	◎ 血液・腫瘍内科部長○ 薬剤部部長	原 武 志 松本 利恵	△薬剤部主任	横山 英典
放射線防護安全管理委員会※※	放射線防護安全管理 に関する管理・運営	年2回	○ 放射線診断科部長○ 放射線治療科部長○ 温熱療法センター長	伊 原 昇 林 昌 秀 福 田 武		
臓器提供調整委員会※※	臓器提供の調整	随時	○ 病院長○ 副院長	松波 和寿松波 紀行	△ クオリティー管理部部長	足立 成道
脳死判定委員会※※	脳死判定	随時	◎ 救急科部長○ 副看護部長	八十川 雄図大野 智子	△ クオリティー管理部部 長	足立 成道
チーム医療推進委員会	各チーム医療の推進 及び普及	年6回	◎ 副院長○ 薬剤部部長	森田 則彦 松本 利恵	△ 病院事務部部長	小林 弘明
医療情報管理委員会 ※	医療情報全般の管理 及びデータ管理	年6回	○ 副院長○ 副院長	林 慎草深裕光	△診療情報管理課	中村 稚香子

			1	n		
省工ネ委員会	省エネの推進	年5回	◎ 事務本部長○ 業務部課長	杉 下 実津田 基樹	△業務部課長	津田基樹
			○ 未伤印武区	伊田 基間		
毒物劇物管理委員会	毒劇物管理および保	年2回	◎ 病理診断科副部長	川島啓佑	△ 病理検査室副主任	栗本幸奈
	健衛生上の危害防止		○ 薬剤部部長	松本利恵		
図書室運営委員会	図書の購入並びに管	年1回	◎ 副院長	林慎	△ 経営企画部総務課	奥田 茉佑
	理運営		○ 経営企画部部長	残 馬 仁		
認知症ケア管理運営委	入院患者の認知症予	年6回	◎ 精神科部長	小島久典	△ 病院事務部医事課	青山加奈
員会	防管理		○ 認知症看護認定看護師	川崎 葉子		
排尿ケア管理運営委員会	入院・外来患者の継	年6回	◎ 泌尿器科医員	近藤啓美	△ 病院事務部医事課副	木村 愛美
	続的排尿自立支援		○ 南館 5 階病棟看護副師長	鵜飼淳	主任	
栄養サポート委員会	栄養サポートの推進	年6回	◎ 副院長	林慎	△栄養科副主任	山平 由佳
	及び普及		〇 内科医員	山本 奈央子		
緩和ケア管理運営委員会	入院患者の緩和ケア	年6回	◎ 副院長	春日井 敏夫	△ 診療支援部副部長	社本 六起
	を実施し苦痛緩和に 取り組む		○副院長	松波 紀行		
看護師特定行為研修管	特定行為研修の運	年2回	◎ 副院長	林慎	△ 経営企画部部長	残 馬 仁
理委員会※※	営・管理		○ 看護本部長	伊藤 妙登美		
がんセンター運営委員会	がんセンターに関す る管理・運営	月1回	◎ 病院長代理 兼 がんセンター長	鶴 見 寿	△ がんセンター部長	山田 源久
光学診療センター運営	センターの運営、機器	月1回	◎ 副院長 兼 光学診療センター長	荒木 寬司	△看護部内視鏡事務員	井亦 あゆ美
委員会	等の設備、マニュアル、 同意書等の整備		○ 副院長 兼 第一消化器内科部長	田上真		
個人情報保護推進委員会	重大な個人情報漏えい	必要に	◎ 医療管理監視役	日置 敦巳	△ クオリティー管理部	新改 成臣
	等に関する際に対応	応じて	○ 人事部部長	伊藤 裕史	副主任	
	L		l .		1	

※ 診療報酬上必要な委員会※※ 医療等必要な委員会

2025.3.31 時点

会議体構成総括表

◇業⊖を発	/L 3/8	超四部		◎議長○副議長	議長 △事務責任者		地名 華 生 外
内観り石砂	11.135	用惟凹敛	職位	氏名	職位	氏名	くりで 海双貝
理事会	医療法人の管理 運営に関すること 貸割に関すること	月/第4月曜日 その他必要に応じ	◎ 理事長○ 病院長○ 事務本部長	松	△ 事務本部副本部長	内 堀 松 雄	【医師部門】花立史香・平山宏史 【看護部門】伊藤妙登美
法人経営会議	医療法人の管理運営に関すること質問に関すること	月/第2月曜日その他必要に応じ	◎ 理事長○ 病院長○ 事務本部長	松松杉波波下平	△ 事務本部副本部長 △ 経営企画部部長	内堀 松雄 残馬 仁	【医師部門】松波英一・森脇久隆・冨田栄一・花立史香・平山宏史・鶴見寿・森田則彦・村山正憲・林慎・村井敏博・春日井敏夫・松波紀行・田上真・草深裕光・荒木寛司・諏訪哲也・杉原潤一・野々村諭香・八十川雄図【看護部門】伊藤妙登美
							(<i>6)</i>
医局会議	病院の運営に関 すること	月1回	◎ 病院長	松波和寿	△診療局長	林	【医師部門】全医局員
診療局部長会議	病院の運営に関 すること	月1回	◎ 病院長 ○ 診療局長	松波 和寿林 負	△病院事務部医事課長 △病院事務部医事課長 △病院事務部医事課長	栗野 謙一村山 弘三長谷部 祐騎	【医師部門】各診療科部長·副部長
事務管理者会議	病院の運営に関すること	月2回	◎ 事務本部長	杉下実	△ 人事部部長	伊藤 裕史	【事務・コメディカル・関連施設関係】事務本部長が指名した事務・コメディカル
看護師長会議	病院及び看護部の運営に関すること	月2回	○ 看護本部長 ○ 副看護部長 ○ 副看護部長 ○ 副看護部長	母藤 妙路集 格子 野 曹 曹 田 中 國 田 田 田 田 田 日 中 田 田 十 国 田 十	△ 各師長 (交代)		【看護部門】看護師長・看護部長が指名した看護師

裕 史 【医師部門】診療局長、診療支援部長、病	院顧問	【看護部門】看護本部長	【事務・コメディカル関係】病院長補佐、	病院事務部長、中央検査室部長、中央放	射線室部長、リハビリテーション技術室	部長、臨床工学科部長、薬剤部長、地域	医療介護連携室部長、秘書室課長、臨床	研修医室課長、栄養科課長
攤								
色								
和寿 △人事部部長								
和寿	张							
松波	<i>杰</i> 下							
◎病院長	〇 事務本部長							
年2回								
勤務医等の負担軽	滅に関すること							
勤務医等負担	軽減会議							

医師プロフィール (医長以上)

(2025年3月31日現在)

【総合内科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所属学会
村山正憲	内科一般内分泌代謝	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内分泌学会 日本内分泌学会 日本病院総合診療医学会 日本専門医機構	認定内科医 認定内科専門医 総合内科専門医 指導医 内分泌代謝科(内科)専門医 指導医 認定病院総合診療医 総合診療専門研修特 任指導医	日本内科学会 日本内分泌学会 日本病院総合診療医学会
諏訪哲也	内科一般 内分泌 糖尿病 高血圧	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内分泌学会 日本内分泌学会 日本糖尿病学会 日本糖尿病学会 日本糖尿病学会 日本糖尿病学会	認定内科医総合内科専門医指導医内分泌代謝科(内科)専門医指導医糖尿病専門医内分泌代謝・糖尿病内科領域研修指導医肥満症特例指導医	日本内科学会 日本内分泌学会 日本糖尿病学会 日本炎症・再生学会 日本高血圧学会 日本老年医学会 日本部床免疫学会 日本ステロイドホルモン学会 日本肥満治療学会 米国内分泌学会
傍島卓也	内科一般	日本内科学会日本内科学会	認定内科医総合内科専門医	日本内科学会
山田梨絵	内科一般	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内分泌学会 日本プライマリ・ケア 連合学会 日本プライマリ・ケア 連合学会 日本病院総合診療医学会 日本専門医機構	認定内科医総合内科専門医糖尿病専門医内分泌代謝科(内科)専門医内分泌代謝科(内科)専門医指導医認定医指導医認定病院総合診療医総合診療専門研修特任指導医	日本内科学会 日本糖尿病学会 日本内分泌学会 日本高血圧学会 日本プライマリ・ケア連合学会 日本病院総合診療医学会 日本リウマチ学会

小出祐也	糖尿病	日本内科学会	認定内科医
		日本内分泌学会	内分泌代謝科(内科)専門医
		日本糖尿病学会	糖尿病専門医
		日本内分泌学会•	内分泌代謝・糖尿病
		日本糖尿病学会	内科領域専門研修指
			導医

【内科】

				·
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
村井敏博	総合内科 消化器疾患 内分泌・代謝学 (糖尿病)	日本内科学会 日本内科学会 日本糖尿病学会 日本糖尿病学会 ICD 制度協議会	認定内科医 総合内科専門医 糖尿病専門医 研修指導医 認定 ICD	日本内科学会 日本糖尿病学会 日本感染症学会
草深裕光	内科一般 膠原病 感染症 医療情報	日本内科学会 日本内科学会 日本透析医学会 米国内科学会 日本医師会 日本医療情報学会	認定内科医 総合内科専門医 透析専門医 FACP (Fellow of the American College of Physicians) 認定産業医 社会医学系専門医	日本内科学会 米国内科学会(ACP) 日本透析医学会 日本医療情報学会 日本クリニカル・パス学会
杉本浩志	循環器疾患 一般外科			
森下哲司	循環器内科	日本内科学会 日本内科学会 日本循環器学会 日本心血管インター ベンション治療学会	認定内科医総合内科専門医循環器専門医日本心血管インターベンション治療学会認定医	日本内科学会 日本循環器学会 日本心臓病学会 日本心血管インターベンション治 療学会

【医療管理】

医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
日置敦巳	感染症対策	ICD 制度協議会	認定 ICD	日本感染症学会
	健康管理	日本医師会	認定産業医	日本産業衛生学会
		社会医学系専門医協会	社会医学系専門医	日本内科学会
		社会医学系専門医協会	指導医	日本人間ドック・予防医療学会

【消化器内科】

1月16番門作	T.1			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
富田栄一	消化器疾患 ウイルス肝炎 (B型、C型) 脂肪肝(NASH) その他肝胆膵疾患	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本肝臓学会 日本肝臓学会 日本医師会	認定内科医 消化器病専門医 指導医 功労会員 消化器内視鏡専門医 指導医 功労会員 肝臓専門医 指導医 記定産業医	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本膵臓学会 日本医療マネジメント学会 日本糖尿病学会 日本臨床腫瘍学会 日本超音波医学会 日本消化管学会
田上真	肝臓治療全般	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本肝臓学会 日本肝臓学会	認定内科医 消化器病専門医 指導医 肝臓専門医 指導医	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本門脈圧亢進症学会 日本肝癌研究会 リザーバー研究会 日本緩和医療学会
荒木寛司	消化器内視鏡診断・ 治療 炎症性腸疾患 門脈圧亢進症	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化医学会 日本消化管学会 日本門脈圧亢進症学会	認定內科專門医 総導 医 東海 大	日本內科学会日本消化器病学会日本消化器内視鏡学会日本門脈圧亢進症学会日本消化管学会

杉原潤一	肝臓病学 消化器病学	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本肝臓学会 ICD 制度協議会 日本医師会	認定内科医 消化器病専門医 指導医 名誉支部会員 消化器内視鏡専門医 指導医 肝臓専門医 指導医 認定 ICD 認定産業医	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本急性肝不全研究会 日本感染症学会 日本医療マネジメント学会
伊藤康文	消化器疾患内分泌代謝疾患	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本糖尿病学会 日本糖尿病学会 日本相尿病学会 日本用分泌学会 日本内分泌学会 日本肝臓学会 日本肝臓学会	認定内科医総合内科専門医指導医消化器病専門医指導医消化器内視鏡専門医指導医消化器内視鏡専門医指導医病専門医研修指導医内分泌代謝科(内科)専門医領域指導医肝臓専門医	日本内科学会 日本消化器病学会 日本相尿病学会 日本指尿病学会 日本消化器内視鏡学会 日本ハリコバクター学会 腸内細菌学会 日本臨床腸内微生物学会 日本炎症性腸疾患学会 日本消化器免疫学会
淺野剛之	消化器疾患·IVR 総合内科 内分泌·代謝疾患	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本化学療法学会 ICD 制度協議会 日本救急医学会 日本内科学会 日本スポーツ協会	認定内科医総合内科専門医指導医消化器病専門医消化器内視鏡専門医消化器内視鏡専門医消成と学療法指導医認定ICDICLS・BLSコースインストラクターJMECCインストラクタースポーツドクタースポーツドクター	日本内科学会 日本内分泌学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本東洋医学会 日本糖尿病学会 日本化学療法学会

早崎直行	消化器疾患	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会	認定内科医 総合内科専門医 指導医 消化器病専門医 指導医 消化器内視鏡専門医 指導医 認定産業医	日本内科学会日本消化器内視鏡学会日本消化器病学会
中西孝之	消化器疾患消化管領域	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化管学会 日本消化管学会 日本消化管学会 日本形臓学会	認定内科医 総合内科専門医 指導医 消化器病専門医 指導医 東海支部評議員 消化器内視鏡専門医 指導医 東海支部評議員 胃腸科専門医 指導医 肝臓専門医 技術認定医	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本消化管学会 日本門脈圧亢進症学会 日本胃癌学会
奥 野 充	胆膵疾患	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本膵臓学会 日本膵臓学会 日本超音波医学会 日本超音波医学会 日本がん治療認定医機構	認定内科医総合内科専門医指導医消化器病専門医指導医東海支部評議員総会学術評議員消化器内視鏡専門医指導医東海支部評議員所職専門医指導医東海学術評議員所職専門医指導医指導医指導医指導医超音波専門医がん治療認定医FJGES(Fellow of Japan Gastroenterological Endoscopy Society)	日本内科学会 日本消化器病学会 日本消化器内視鏡学会 日本胆道学会 日本膵臓学会 日本超音波医学会 日本がん治療認定医機構 日本癌学会 日本臨床腫瘍学会
全秀嶺	消化器疾患			

【腎臓内科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
矢島隆宏	腎臓疾患・透析一般	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
	内分泌	日本内科学会	総合内科専門医	日本腎臓学会
	糖尿病	日本内科学会	指導医	日本内分泌学会
		日本腎臓学会	腎臓専門医	日本糖尿病学会
		日本腎臓学会	指導医	日本高血圧学会
		日本内分泌学会	内分泌代謝科 (内科) 専門医	日本透析医学会
		日本内分泌学会	指導医	
		日本内分泌学会	評議員	
		日本糖尿病学会	糖尿病専門医	
		日本糖尿病学会	指導医	
		日本高血圧学会	専門医	
		日本高血圧学会	指導医	
		日本透析医学会	透析専門医	
		日本透析医学会	指導医	

【呼吸器内科】

	7)			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
坂 英雄	肺がんの化学療法	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
	気管支鏡による	日本内科学会	総合内科専門医	日本呼吸器学会
	診断・治療	日本呼吸器学会	呼吸器専門医	日本呼吸器内視鏡学会
	呼吸器インター	日本呼吸器学会	指導医	日本癌学会
	ベンション	日本呼吸器内視鏡学会	気管支鏡専門医	日本臨床腫瘍学会
		日本呼吸器内視鏡学会	指導医	日本肺癌学会
		日本呼吸器内視鏡学会	国際委員	日本癌治療学会
		日本呼吸器内視鏡学会	前中部支部長	日本メディカル AI 学会
		日本呼吸器内視鏡学会	2016 年学術集会会長	American Society of Clinical
		日本臨床腫瘍学会	がん薬物療法専門医	Oncolory
		日本臨床腫瘍学会	指導医	American Thoracic Society
		日本臨床腫瘍学会	功労会員	American College of Chest
		日本肺癌治療学会	特別会員	Physicians,Fellow
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	Asian-Pacific Association for
		Bronhoscopy	Master Instructor	Bronchology and Interventional
		International		Pulmonology
				Asian-Pacific Society of
				Respirology
				European Respiratory Society
				International Association for the
				Study of Lung Cancer
				World Association for Bronchology
				and Interventional Pulmonology,
				Past-chair

【循環器内科】

医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
森田則彦	循環器疾患 (心臓・大動脈・ 末梢血管)	日本内科学会 日本循環器学会 日本心血管インター ベンション治療学会 日本心血管インター ベンション治療学会	認定内科医 循環器専門医 認定医 専門医	日本内科学会 日本循環器学会 日本心血管インターベンション治 療学会

上野勝己	循環器疾患 (カテーテル治療)	日本内科学会 日本内科学会 日本循環器学会 日本心血管インター ベンション治療学会 日本心血管インター ベンション治療学会	認定内科医 総合内科専門医 循環器専門医 認定医 専門医	日本内科学会 日本循環器学会 日本不整脈学会 日本救急医学会 日本糖尿病学会 日本心血管インターベンション治療学会 日本心臓リハビリテーション学会
香曽我部泰	不整脈	日本内科学会 日本内科学会 日本循環器学会 日本不整脈心電学会 日本心不全学会・日 本不整脈心電学会	認定内科医 総合内科専門医 循環器専門医 不整脈専門医 植込み型除細動器/ ペーシングによる不 全治療研修証	日本内科学会 日本循環器学会 日本不整脈心電学会
小島好修	心疾患全般	日本内科学会 日本内科学会 日本循環器学会 浅大腿動脈ステント グラフト実施基準管 理委員会 日本心血管インター ベンション治療学会 日本心不全学会・日 本不整脈心電学会 厚生労働省 日本内科学会 日本救急医学会	認定内科医総合内科専門医循環器専門医浅大腿動脈ステントグラフト実施医GORE VIABAHN Endoposthesis認定医植込み型除細動器/ペーシングによる不全治療研修証日本 DMAT 隊員 JMECC インストラクターICLS インストラクターICLS インストラクター	日本循環器学会日本内科学会日本心血管インターベンション治療学会日本静脈学会

		T.		
近藤裕樹	冠動脈・末梢動	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
	脈のカテーテル	日本内科学会	総合内科専門医	日本循環器学会
	治療	日本循環器学会	循環器専門医	日本心血管インターベンション治療学会
	弁膜症	日本心血管インター	認定医	日本不整脈心電学会
		ベンション治療学会		日本経カテーテル心臓弁治療学会
		浅大腿動脈ステント	浅大腿動脈ステン	日本高血圧学会
		グラフト実施基準管	トグラフト実施医	
		理委員会	GORE VIABAHN	
			Endoposthesis	
		日本心不全学会・日	植込み型除細動器/	
		本不整脈心電学会	ペーシングによる不	
			全治療研修証	
		日本経カテーテル心	カテーテル大動脈弁	
		臓弁治療学会	置換(TAVR) 指導医	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医	
		日本不整脈心電学会	リードレスペースメ	
			ーカー実施医	
		日本不整脈心電学会	皮下植え込み型除細	
			動器(S-ICD) 実施医	
江﨑正泰	循環器疾患	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
		日本循環器学会	循環器専門医	日本循環器学会
		日本医師会	認定産業医	日本心臓リハビリテーション学会
	1	1	1	

【血液・腫瘍内科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
医	中門分野 血液疾患 HIV 臨床腫瘍学	取侍資格 (字会名) 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本本内科学会 日本本協議学会 日本血液学会 日本加液学会 日本高速学会 日本協議等学会 日本がんイズで学会 日本エイイズ学会 日本エイイズ学会 日本本エイズ学会 日本は発学会 日本は一条法学会 日本軸血・細胞治療学会 ICD 制度協議会	取侍食格(食格名等) 認定内科專門医 総導員 部床內專門医 血液導員 本液導員 部床專門医 血液導員 部次上 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	所属 字 会 日本内科学会 日本血液学会 日本エイズ学会 日本造血・免疫細胞療法学会 米国血液学会 日本感染症学会 日本消化器内視鏡学会 日本骨髄腫学会 日本リンパ腫学会 日本軸血・細胞治療学会
原 武志	血液疾患	日本骨髄腫学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本血液学会 日本血液学会 日本血液学会 日本血液学会 日本臨床腫瘍学会 日本臨床腫瘍学会 日本部床腫瘍学会	代議員 認定内科医 総合内科専門医 指導医 東海支部評議員 血液専門医 指導医 東海地区評議員 がん薬物療法専門医 指導医 がん薬物療法専門医 指導医 がん液認定医	日本内科学会日本血液学会日本臨床腫瘍学会米国血液学会
李 心	血液内科	日本内科学会 日本内科学会 日本内科学会 日本血液学会 日本血液学会 日本血液学会 日本血液学会 日本血液学会 日本臨床腫瘍学会 ICD 制度協議会	認定内科医総合内科専門医指導医血液専門医指導医 事海地区評議員がん薬物療法専門医認定 ICD	日本内科学会 日本血液学会 日本造血幹細胞移植学会 日本感染症学会 日本臨床腫瘍学会

藤田	慧	血液内科	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
			日本内科学会	総合内科専門医	日本血液学会
			日本内科学会	指導医	日本臨床腫瘍学会
			日本血液学会	血液専門医	
			日本血液学会	指導医	

【小児科】

<u> 【リンプイキ】</u>				
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
林 照恵	気管支喘息	日本小児科学会	小児科専門医	日本小児科学会
	アレルギー疾患	日本小児科医会	地域総合小児医療認定医	日本アレルギー学会
	小児発達	日本小児科医会	地域総合小児医療認	日本小児アレルギー学会
			定医指導者	日本小児神経学会
		日本小児科医会	「子どもの心」相談医	日本小児精神神経学会
		子どものこころ専門	子どものこころ専門医	日本小児感染症学会
		医機構		日本小児リウマチ学会
		子どものこころ専門	子どものこころ指導医	
		医機構		
		日本アレルギー学会	アレルギー専門医(小児科)	
		日本公認心理士協会	公認心理士	
		日本雇用環境整備機構	雇用環境整備士(第Ⅱ種)	
笠原由貴子	小児一般	日本小児科学会	小児科専門医	日本小児科学会
		日本小児科学会	出生前コンサルト小	日本小児神経学会
			児科医	日本小児精神神経学会
		子どものこころ専門	子どものこころ専門医	日本人類遺伝学会
		医機構		
		子どものこころ専門	指導医	
		医機構		
		日本小児精神神経学会	認定医	
松澤依子	小児一般	日本小児科学会	小児科専門医	日本小児科学会
		日本小児科医会	「子どもの心」相談医	日本小児神経学会
				日本重症心身障害学会
		1	1	<u> </u>

【外科・消化器外科】

<u>【外科・消化</u>	<u> </u>			
医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
松波英寿	大腸肛門科	日本外科学会	認定医	日本外科学会
	領域全般	日本外科学会	外科専門医	日本医師会
	一般外科	日本外科学会	指導医	日本臨床外科学会
	移植外科	日本臨床外科学会	特別会員	The Transplantation Society
		日本消化器外科学会	認定医	The Transplantation Society of
		日本移植学会	移植認定医	Australia and New Zealand
		細胞治療認定管理師	細胞治療認定管理師	The International Society for
		制度協議会		Artificial Organs
		日本肝移植学会	特別会員	日本移植学会
		日本臓器保存生物医学会	評議員	日本消化器外科学会
		日本医師会	認定産業医	日本消化器病学会
		日本スポーツ協会	公認スポーツドクター	日本肝臓学会
		日本医師会	認定健康スポーツ医	日本肝移植学会
				日本臓器保存生物医学会
				日本外科系連合学会
				日本癌治療学会
				日本内視鏡外科学会
				日本ロボット外科学会
				東海外科学会
				日本肝癌研究会
				日本輸血細胞治療学会
				日本内視鏡下肥満・糖尿病外科研究会
				日本肥満学会
				セルロース学会
				日本公衆衛生学会
				日本臨床検査医学会
				日本肥満症治療学会
				日本遠隔医療学会
				日本早期認知症学会

	T		Г	
木村真樹	上部消化管内視鏡	日本外科学会	認定医	日本外科学会
	ロボット支援手術	日本外科学会	外科専門医	日本消化器外科学会
	肝胆膵外科	日本外科学会	指導医	日本胸部外科学会
		日本臨床外科学会	評議員	日本肝胆膵外科学会
		日本消化器外科学会	消化器外科専門医	日本食道学会
		日本消化器外科学会	指導医	日本胃癌学会
		日本消化器外科学会	消化器がん外科治療	日本内視鏡外科学会
			認定医	日本臨床外科学会
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	日本腹部救急医学会
		日本食道学会	食道科認定医	日本ロボット外科学会
		日本肝胆膵外科学会	肝胆膵外科高度技能	日本肝臓内視鏡外科研究会
			指導医	日本膵臓内視鏡外科研究会
		日本肝胆膵外科学会	評議員	関東腹腔鏡下胃切除研究会
		日本肝胆膵外科学会	ロボット支援膵体尾	日本肥満症治療学会
			部切除プロクター(機	
			種名:daVinci)	
		日本内視鏡外科学会	技術認定医(胃)	
		日本内視鏡外科学会	ロボット支援手術認	
			定プロクター(消化	
			器・一般外科:胃)	
		日本内視鏡外科学会	評議員	
		日本ロボット外科学会	専門医(国内 B)	
			da Vinci	
			certificate(Console	
			Surgeon)	

栃井航也	腹腔鏡手術・ロ	日本外科学会	外科専門医	日本外科学会
	ボット支援手術	日本臨床外科学会	評議員	日本消化器外科学会
	(大腸)	日本消化器外科学会	消化器外科専門医	日本内視鏡外科学会
	甲状腺外科	日本消化器外科学会	指導医	日本大腸肛門病学会
	ヘルニア	日本消化器外科学会	消化器がん外科治療	日本肝胆膵外科学会
	肛門外科		認定医	日本腹部救急医学会
		日本内視鏡外科学会	技術認定医(消化器・	日本内分泌外科学会
			一般外科)	日本ロボット外科学会
		日本内視鏡外科学会	ロボット支援手術認	日本臨床外科学会
			定プロクター(消化	日本甲状腺学会
			器・一般外科:大腸)	日本ヘルニア学会
		日本内視鏡外科学会	学会認定暫定プロク	日本乳腺甲状腺超音波医学会
			ター(ANSUR:腹腔	
			鏡下虫垂切除術)	
		日本内視鏡外科学会	評議員	
		日本大腸肛門病学会	大腸肛門病専門医	
		日本大腸肛門病学会	指導医	
		日本肝胆膵外科学会	評議員	
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	
		日本乳がん検診精度	検診マンモグラフィ	
		管理中央機構	読影認定医師	
		日本内分泌外科学会	内分泌外科専門医(甲	
			状腺外科)	
		日本甲状腺学会	甲状腺専門医	
		日本ロボット外科学会	専門医(国内 B)	
		日本乳腺甲状腺超音	甲状腺超音波ガイド	
		波医学会	下穿刺診断専門医	
		内痔核治療法研究会	硬化療法(ALTA)実	
			施資格	
		日本医師会	認定健康スポーツ医	
		日本医師会	認定産業医	
		厚生労働省	麻酔科標榜医	
		厚生労働省	日本 DMAT 隊員	
		日本ヘルニア学会	鼠径部ヘルニア修得医	
		東海ヘルニア研究会	世話人	
			da Vinci	
			certificate(Console	
			Surgeon)	
			ANSUR CERTIFICATE	

東 敏弥	消化器外科 肝胆膵外科 内視鏡外科	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本消化器外科学会 日本消化器外科学会 日本消化器病学会 日本消化器病学会 日本内視鏡外科学会 日本肝胆膵外科学会	外科専門医 消化器外科専門医 指導医 消化器がん外科治療 認定医 消化器病専門医 技術認定医(肝臓) 高度技能専門医	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本肝胆膵外科学会 日本内視鏡外科学会 日本臨床外科学会 日本肝臓学会 日本膵臓学会 日本胆道学会
		日本肝胆膵外科学会内痔核治療法研究会	評議員 硬化療法(ALTA)実 施資格 da Vinci certificate(Console Surgeon) ANSUR CERTIFICATE	日本消化器病学会 日本癌学会 日本癌治療学会 日本外科系連合学会 日本乳癌学会 日本乳癌学会 日本東洋医学会 日本サイエンス漢方処方研究会
村瀬佑介	外科一般	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本がん治療認定機構 内痔核治療法研究会	外科専門医 消化器外科専門医 がん治療認定医 硬化療法(ALTA)実 施資格	日本外科学会 日本消化器外科学会 日本内視鏡外科学会 日本癌治療学会

【乳腺外科】

<u> </u>				
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
森美樹	乳腺外科	日本外科学会	外科専門医	日本外科学会
	消化器外科疾患	日本外科学会	指導医	日本乳癌学会
		日本乳癌学会	乳腺認定医	日本消化器外科学会
		日本乳癌学会	専門医	日本消化器病学会
		日本消化器外科学会	消化器外科専門医	日本肝臓学会
		日本消化器外科学会	指導医	日本腹部救急医学会
		日本消化器病学会	消化器病専門医	日本臨床外科学会
		日本消化器病学会	指導医	
		日本肝臓学会	肝臓専門医	
		日本腹部救急医学会	腹部救急認定医	
		日本医師会	認定産業医	
		日本乳がん検診精度	検診マンモグラフィ	
		管理中央機構	一読影認定医	
		日本乳がん検診精度	乳腺超音波認定医	
		管理中央機構		

【心臓血管外科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
熊田佳孝	心臓・大腸脈の手術	日本外科学会	認定医	日本外科学会
	末梢血行障害の治療	日本外科学会	外科専門医	日本心臓血管外科学会
	フットケア	三学会構成心臓血管	心臓血管外科専門医	日本脈管学会
		外科専門医認定機構		日本集中治療学会
		日本心不全学会•日	植込み型除細動器/	日本フットケア学会
		本不整脈心電学会	ペーシングによる不	
			全治療研修証	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラ	
		実施基準管理委員会	フト実施医 GORE	
			TAG Thoracic	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラ	
		実施基準管理委員会	フト指導医 GORE	
			TAG Thoracic	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医 Zenith AAA	
			Endovascular Graft	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	指導医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	

河合憲一	成人心臓血管外	日本外科学会	外科専門医	日本外科学会
円口思	科手術	三学会構成心臓血管	八桁等门区 心臓血管外科専門医	日本外科子云 日本胸部外科学会
	大動脈外科手術	一子云梅灰心减血官 外科専門医認定機構		日本心臓血管外科学会
		日本脈管学会	 脈管専門医	日本血管外科学会
		日本脈管学会	ME等门区 研修指導医	日本脈管学会
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラ	日本静脈学会
		実施基準管理委員会	フト実施医 GORE	
			TAG Thoracic	
		D []	Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグ	
		実施基準管理委員会	ラフト実施医	
			Zenith TX2TAA	
			Endovascular Graft	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト実施医 VALIANT	
			Captivia	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラ	
		実施基準管理委員会	フト指導医 GORE	
			TAG Thoracic	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	指導医 Zenith TX2/	
			Alpha	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医 ENDURANT	
			ステントグラフトシ	
			ステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト指導医 ENDURANT	
			ステントグラフトシ	
			ステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト実施医 AFX ステン	
			トグラフトシステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステント	
		実施基準管理委員会	グラフト指導	
			医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	
			Litapiostitesis	

日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
実施基準管理委員会	ト指導医 AFX ステン	
	トグラフトシステム	
浅大腿動脈ステントグラ	浅大腿動脈ステント	
フト実施基準管理委員会	グラフト実施医	
	GORE VIABAHN	
	Endoposthesis	
血管内レーザー焼灼術	下肢静脈瘤に対する	
実施・管理委員会	血管内レーザー焼灼	
	術の実施基準による	
	実施医	
下肢静脈瘤血管内焼灼	下肢静脈瘤に対する	
術実施·管理委員会	血管内焼灼術の実施	
	基準による指導医	
下肢静脈瘤血管内焼灼	下肢静脈瘤に対する	
術実施・管理委員会	血管内治療実施基準	
	による実施医	
下肢静脈瘤血管内焼灼	下肢静脈瘤に対する	
術実施・管理委員会	血管内治療実施基準	
	による指導医	
日本医師会	認定産業医	

プロ라 士洪		口子用到兴入	到少层	ㅁ구뉍젟쓰ᄉ
石田成吏洋	成人心臓・大動	日本外科学会	認定医	日本外科学会
	脈外科手術	日本外科学会	外科専門医	日本胸部外科学会
	低侵襲心臓手術	日本外科学会	指導医	日本心臓血管外科学会
		三学会構成心臓血管	心臓血管外科専門医	日本血管外科学会
		外科専門医認定機構		日本循環器学会
		三学会構成心臓血管	修練指導者	日本低侵襲心臓手術学会
		外科専門医認定機構		日本冠疾患学会
		日本脈管学会	脈管専門医	日本脈管学会
		日本脈管学会	脈管指導医	日本冠動脈外科学会
		日本ステントグラフト	胸部ステントグラ	日本経カテーテル心臓弁治療学会
		実施基準管理委員会	フト実施医 GORE	日本フットケア・足病医学会
			TAG Thoracic	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	実施医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフト	
		実施基準管理委員会	指導医 Gore Excluder	
			Endprosthesis	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト実施医 ENDURANT	
			ステントグラフトシ	
			ステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト指導医 ENDURANT	
			ステントグラフトシ	
			ステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	ト実施医 AFX ステン	
			トグラフトシステム	
		日本ステントグラフト	腹部ステントグラフ	
		実施基準管理委員会	 ト指導医 AFX ステン	
			トグラフトシステム	
		 経カテーテル的心臓弁	 経カテーテル的大動	
		治療関連学会協議会	脈弁置換術(TAVR)	
			実施医	

【整形外科】

整形外科】				
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所属学会
福田 雅	整形外科一般 関節外科 肩関節外科 筋骨格系超音波診断	日本整形外科学会 日本整形外科学会 中部日本整形外科災害 外科学会 日本肩関節学会 東海スポーツ傷害研究会 東海関節鏡研究会	整形外科専門医スポーツ医 評議員 リバース型人工肩関 節置換術施行資格 幹事 幹事	日本整形外科学会 日本肩関節学会 日本股関節学会 日本及ポーツ整形外科学会 日本スポーツ整形外科学会 中部日本整形外科災害外科学会 日本人工関節学会 日本骨折治療学会 日本足の外科学会 東海スポーツ傷害研究会 東海関節鏡研究会
日置 暁	整形外科一般	日本整形外科学会 日本整形外科学会 日本脊椎脊髄病学会 日本脊椎脊髄病学会	整形外科専門医 脊椎脊髄病医 脊椎脊髄外科専門医 指導医	日本整形外科学会 日本脊椎脊髄病学会 日本側彎症学会 日本脊椎インストゥルメンテーション学会 中部日本整形外科災害外科学会
山口良大	整形一般(整形 救急外傷、脊椎 外科)	日本整形外科学会	整形外科専門医	日本整形外科学会 日本救急医学会 日本骨折治療学会 日本脊椎脊髄病学会
日比野卓哉	整形一般 外傷	日本整形外科学会	整形外科専門医	日本整形外科学会 日本股関節学会 中部日本整形外科災害外科学会

【脳神経外科】

【ガ凶ヤ中ホ主ノトヤー	1]			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
澤田元史	脳卒中	日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本脳神経外科学会
	脳動脈瘤	日本脳神経外科学会	指導医	日本脳卒中学会
	脳腫瘍	日本脳卒中学会	脳卒中専門医	日本脳神経血管内治療学会
	三叉神経痛、顔	日本脳卒中学会	指導医	日本脳卒中の外科学会
	面痙攣に対する	日本脳卒中の外科学会	技術指導医	日本癌学会
	機能外科	日本脳神経血管内治療学会	専門医	米国癌学会(AACR)
	脳血管内治療	日本脳神経血管内治療学会	指導医	日本脳神経外科コングレス

長谷川義仁	脳神経外科一般	日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本脳神経外科学会
				日本脳神経外科コングレス
				日本脳卒中学会
				日本脊髄外科学会
				日本脳神経外科漢方医学会
加納清充	脳神経外科一般	日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本脳神経外科学会
	脳血管障害	日本脳神経外科学会	指導医	日本脳卒中学会
		日本脳卒中学会	脳卒中専門医	日本脳卒中の外科学会
		日本脳神経血管内治療学会	専門医	日本脳神経外科コングレス
				日本脳神経血管内治療学会
				日本神経内視鏡学会

【呼吸器外科】

【呼吸器外科	† <i>1</i>	1		
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
春日井敏夫	肺がん	日本外科学会	外科専門医	日本外科学会
	縦隔腫瘍	日本外科学会	指導医	日本胸部外科学会
	胸腔鏡手術	日本胸部外科学会	認定医	日本呼吸器外科学会
	ロボット手術	日本呼吸器学会	呼吸器専門医	日本呼吸器学会
		日本呼吸器学会	指導医	日本呼吸器内視鏡学会
		呼吸器外科専門医合	呼吸器外科専門医	日本肺癌学会
		同委員会		日本ロボット外科学会
		日本呼吸器内視鏡学会	気管支鏡専門医	日本緩和医療学会
		日本呼吸器内視鏡学会	指導医	
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	
		日本緩和医療学会	認定医	
丸井努	肺がん手術	日本外科学会	外科専門医	日本外科学会
	気胸手術	日本外科学会	指導医	日本呼吸器外科学会
	胸腔鏡手術	呼吸器外科専門医合	呼吸器外科専門医	日本呼吸器内視鏡学会
	低侵襲手術	同委員会		日本内視鏡外科学会
		日本呼吸器外科学会	評議員	日本胸部外科学会
		日本呼吸器外科学会	胸腔鏡安全技術認定医	日本肺癌学会
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	日本ロボット外科学会
	I.	1	I.	

【形成外科】

MINIMI	1.1.17				
医師	名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
北澤	健	形成外科全般	日本形成外科学会	形成外科専門医	日本形成外科学会
		特に眼瞼手術、	日本形成外科学会	指導医	日本手外科学会
		マイクロサージ	日本形成外科学会	皮膚腫瘍外科分野指導医	日本マイクロサージャリー学会
		ャリーを応用し	日本形成外科学会	再建・マイクロサー	国際形成外科学会
		た切断肢再接着		ジャリー分野指導医	日本乳房オンコプラスティックサ
		や皮弁術による	日本手外科学会	手外科専門医	ージャリー学会
		再建など	日本手外科学会	指導医	
			日本乳房オンコプラ	乳房再建用エキスパ	
			スティックサージャ	ンダーおよびインプ	
			リー学会	ラント責任医師	

【皮膚科】

医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
浅野由祐子	皮膚科一般	日本皮膚科学会	皮膚科専門医	日本皮膚科学会 日本アレルギー学会

【泌尿器科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
石田健一郎	ロボット支援手術	日本泌尿器科学会	泌尿器科専門医	日本泌尿器科学会
	腹腔鏡手術	日本泌尿器科学会	指導医	日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会
	内視鏡手術	日本泌尿器内視鏡•	泌尿器腹腔鏡技術認定医	日本化学療法学会
	前立腺疾患	ロボティクス学会		日本抗加齢医学会
		日本泌尿器内視鏡•	代議員	日本ロボット外科学会
		ロボティクス学会		日本癌治療学会
		日本泌尿器科学会•	泌尿器ロボット支援	日本腎臓リハビリテーション学会
		日本泌尿器内視鏡学会	手術プロクター認定	
			医師(膀胱・前立腺)	
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	
		日本ロボット外科学会	Robo-Doc Pilot 認定	
			国内A級	
		ICD 制度協議会	認定 ICD	

【産婦人科】

【産婦人科】				
医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
松波和寿	専門分野 周産期 不妊症 腫瘍 内分泌 腹腔鏡手術	取得質格(字芸名) 日本産科婦人科学会 日本産科婦人科学会 社会医学系専門医協会 社会医学系専門医協会 日本クリニカルパス学会 日本クリニカルパス学会 日本を療マネジメン ト学会 岐阜県医師会	取侍貨格 (貨格名等) 産婦人科専門医 産婦人科指導医 社会医学系専門医 社会医学系指導医 パス指導者 評議員 評議員 母体保護法指定医師	所属子会 日本産科婦人科学会 日本クリニカルパス学会 日本生殖医学会 日本医療マネジメント学会 日本内視鏡学会 日本受精着床学会 日本産婦人科内視鏡学会 日本産婦人科医会 日本所分泌学会 日本外科内視鏡学会 日本外科内視鏡学会
今井篤志	生殖内分泌婦人科癌手術	日本産科婦人科学会 日本産科婦人科学会 日本婦人科腫瘍学会 日本婦人科腫瘍学会 日本生殖医学会 日本内分泌学会 日本内分泌学会 岐阜県医師会	産婦人科専門医 産婦人科指導医 婦人科腫瘍専門医 婦人科腫瘍指導医 生殖医療専門医 内分泌代謝科(産婦 人科)専門医 内分泌代謝科指導医 内分泌代謝科指導医	日本産科婦人科学会日本婦人科腫瘍学会日本内分泌学会日本生殖医学会
川鰭市郎	周産期 画像診断 胎児診断治療	日本産科婦人科学会 岐阜県医師会	産婦人科専門医 母体保護法指定医師	日本産科婦人科学会日本周産期新生児学会
髙木 博	産婦人科全般 腟式・腹腔鏡手術 骨盤臓器脱手術	日本産科婦人科学会岐阜県医師会	産婦人科専門医 母体保護法指定医師	日本産科婦人科学会 日本女性骨盤底医学会 日本産婦人科手術学会 日本骨盤臓器脱手術学会
市古 哲	産婦人科全般 婦人科がん手術	日本産科婦人科学会 日本産科婦人科学会 岐阜県医師会	産婦人科専門医 産婦人科指導医 母体保護法指定医師	日本産科婦人科学会

【眼科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
末森晋典	網膜硝子体手術	日本眼科学会	眼科専門医	日本眼科学会
	抗 VEGF 薬治療			日本網膜硝子体学会
	眼形成手術			日本眼科手術学会
	白内障手術			

【耳鼻咽喉科】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
永井裕之	耳鼻咽喉科一般	日本耳鼻咽喉科学会 日本耳鼻咽喉科学会	耳鼻咽喉科専門医 補聴器相談医	日本耳鼻咽喉科学会

【麻酔科】

【麻酔科】				
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
江﨑善保	麻酔全般 慢性疼痛のコン トロール	日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 厚生労働省 日本周術期経食道心 エコー認定委員会	麻酔科認定医 専門医 指導医 麻酔科標榜医 認定医	日本麻酔科学会 日本ペインクリニック学会 日本集中治療医学会
橋本慎介	周術期の全身管理 成人の心臓麻酔	日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 厚生労働省	麻酔科認定医 専門医 指導医 麻酔科標榜医	日本麻酔科学会 日本臨床麻酔学会 日本集中治療医学会
小島明子	麻酔全般	日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本集中治療医学会 厚生労働省	麻酔科認定医 専門医 指導医 集中治療専門医 麻酔科標榜医	日本麻酔科学会日本集中治療医学会
田中亜季	麻酔全般	日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本集中治療医学会 厚生労働省	麻酔科認定医 専門医 指導医 集中治療専門医 麻酔科標榜医	日本麻酔科学会 日本集中治療医学会 日本緩和医療学会
三上大介	周術期の全身管理 成人の心臓麻酔	日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 日本麻酔科学会 厚生労働省 日本医師会	麻酔科認定医 専門医 指導医 麻酔科標榜医 認定産業医	日本麻酔科学会

【リハビリテーション科】

10ME00	「一ションイイト」			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
松波紀行	ペインクリニック	日本ペインクリニッ	ペインクリニック専	日本ペインクリニック学会
	麻酔管理	ク学会	門医	日本麻酔科学会
	リハビリ全般	日本麻酔科学会	麻酔科認定医	日本リハビリテーション医学会
	肥満診療	日本専門医機構	麻酔科専門医	日本肥満学会
	スポーツ医学全般	日本麻酔科学会	指導医	日本輸血細胞治療学会
		厚生労働省	麻酔科標榜医	
		日本慢性疼痛学会	慢性疼痛専門医	
		日本輸血・細胞治療	細胞治療認定管理師	
		学会、日本造血細胞		
		移植学会		
		日本自己血輸血学会、日	学会認定・自己血輸	
		本輸血・細胞治療学会	血責任医師	
		日本スポーツ協会	公認スポーツドクター	
		日本医師会	認定健康スポーツ医	
		日本医師会	認定産業医	

【メンタルケア科(精神科)】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
小島久典	精神科一般	日本精神神経学会 日本精神神経学会 厚生労働省	精神科専門医 精神科専門医制度指導医 精神保健指定医	日本精神神経学会

【救急総合診療科】

【拟思総合語				
医師名	専門分野	取得資格(学会名)	取得資格(資格名等)	所属学会
八十川雄図	心肺蘇生	日本救急医学会	救急科専門医	日本救急医学会
	脳卒中	日本救急医学会	ICLS・BLS コースデ	日本脳神経外科学会
	災害医療		ィレクター	日本脳神経外科コングレス
		日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本臨床救急医学会
		厚生労働省	統括 DMAT	日本災害医学会
		全日本病院協会	AMAT 隊員	日本集中治療医学会
		Japan Clinical	ISLS 認定ディレクター	
		Simulation		
		Organization		
		American Heart	ACLS リードインスト	
		Association	ラクター	
		American Heart	BLS リードインスト	
		Association	ラクター	
		日本母体救命システム	J-CIMELS ベーシック	
		普及協議会	コース・インストラ	
			クター	
		岐阜県危機管理部消防課	岐阜地域メディカル	
			コントロール協議会	
			委員(副委員長)	
		日本救急医学会中部	幹事	
		地方会		
			災害医療コーディネーター	
山田法顕	救急	日本救急医学会	救急科専門医	日本救急医学会
	集中治療	日本救急医学会	 指導医	 日本集中治療学会
	病院前救護	日本救急医学会	ICLS インストラクター・	日本臨床救急医学会
			コースディレクター	
		日本集中治療医学会	集中治療専門医	
		日本高気圧潜水医学会	高気圧医学専門医	
		日本航空医療学会	認定指導者	
		日本救急医学会・日本	ISLS コースコーディ	
		神経救急学会	ネーター・ファシリ	
			テータ	
		American Heart	ACLS リードインスト	
		Association	ラクター	

【歯科口腔外科】

	<u> </u>	11111			
医師	名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
松原	誠	口腔外科全般	日本口腔外科学会	口腔外科認定医	日本口腔外科学会
			日本口腔外科学会	専門医	日本口腔科学会
			日本口腔外科学会	指導医	日本有病者歯科医療学会
			日本口腔科学会	口腔科認定医	日本障害者歯科学会
			日本口腔科学会	指導医	日本臨床細胞学会
			日本有病者歯科医療学会	有病者歯科医療認定医	日本頭頸部癌学会
			日本有病者歯科医療学会	専門医	日本インプラント学会
			日本障害者歯科学会	認定医	
			日本障害者歯科学会	障害者歯科専門医	
			日本障害者歯科学会	指導医	
			日本臨床細胞学会	細胞診専門歯科医	
			日本臨床細胞学会	教育研修指導医	
			ICD 制度協議会	認定 ICD	

【病理診断科】

<u> </u>	† <u>/</u>			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
池田庸子	外科病理	日本病理学会	病理専門医	日本病理学会
	人体病理	日本病理学会	病理専門医研修指導医	日本臨床細胞学会
		日本臨床細胞学会	細胞診専門医	日本臨床検査医学会
		日本臨床細胞学会	教育研修指導医	日本神経病理学会
				日本癌学会
				日本消化器内視鏡学会
				日本乳癌学会
				日本消化器病学会
				日本内分泌学会
				日本肺癌学会
				日本呼吸器内視鏡学会
				日本脳腫瘍病理学会
川島啓佑	人体病理	日本病理学会	病理専門医	日本病理学会
		日本病理学会	分子病理専門医	日本臨床細胞学会
		日本臨床細胞学会	細胞診専門医	

【放射線診断科】

【放射線影图	<u> 1741 </u>	1	I	
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
伊原 昇	画像下治療(イ ンターベンショ ナルラジオロジ ー、IVR)	日本専門医機構 日本医学放射線学会 日本医学放射線学会 日本インターベンショ ナルラジオロジー学会 日本インターベンショ ナルラジオロジー学会 日本核医学会 厚生労働省	放射線科専門医 放射線診断専門医 研修指導者 IVR 専門医 指導医 PET 核医学認定医 臨床研修指導医	日本医学放射線学会 日本核医学会 日本インターベンショナルラジオ ロジー学会 日本オートプシーイメージング学会
福田千春	画像診断全般	日本専門医機構 日本医学放射線学会 日本医学放射線学会 日本乳がん検診精度 管理中央機構	放射線科専門医 放射線診断専門医 研修指導者 検診マンモグラフィー 読影認定医師	日本医学放射線学会
竹田太郎	画像診断全般	日本医学放射線学会日本医学放射線学会	放射線科専門医放射線診断専門医	日本医学放射線学会 北米放射線学会 TheAmerican Roentgen Ray Society 日本腹部放射線学会
髙杉美絵子	画像診断全般	日本専門医機構 日本医学放射線学会 日本乳がん検診精度 管理中央機構	放射線科専門医 放射線診断専門医 検診マンモグラフィー 読影認定医師	日本医学放射線学会

【放射線治療科】

NIJI		<u> </u>			
	医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
材	目秀	放射線治療全般	日本医学放射線学会	放射線科専門医	日本医学放射線学会
			日本医学放射線学会	放射線治療専門医	日本放射線腫瘍学会
			日本医学放射線学会	研修指導者	日本癌治療学会
			日本がん治療認定機構	がん治療認定医	日本放射線外科学会
			厚生労働省	臨床研修指導医	

【回復期リハビリテーション病棟】

<u>【凹仮</u> 期リ/	<u>(ヒリナーション#</u>	5件】	·	
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
野々村諭香	リハビリテーシ	日本リハビリテーシ	認定医	日本リハビリテーション医学会
	ョン科一般	ョン医学会		日本整形外科学会
		日本整形外科学会	スポーツ医	日本臨床栄養代謝学会
		日本整形外科学会	運動器リハビリテー	
			ション医	
		日本医師会	認定産業医	
		日本医師会	健康スポーツ医	
		日本専門医機構	リハビリテーション	
			科専門医	
		日本専門医機構	整形外科専門医	
		日本パラスポーツ協会	公認パラスポーツ医	
		日本スポーツ協会	公認スポーツドクター	
滝 英 明	脳卒中に対する	日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本脳神経外科学会
	回復期リハビリ	日本脳卒中学会	脳卒中専門医	日本脳卒中学会
	テーション			日本リハビリテーション学会

【中央検査センター】

医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
岡垣篤彦	病院情報システ	日本産科婦人科学会	産婦人科専門医	日本医療情報学会
	ム構築			IT ヘルスケア学会
	病院情報の分析			日本災害情報学会
	災害情報の分析			日本災害医学会
				日本産科婦人科学会
				日本周産期・新生児医学会
				日本ユーザーメード医療 IT 研究会

【まつなみ健康増進クリニック】

TO TO TO TO				
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所属学会
花立史香	乳腺外科	日本外科学会	認定医	日本外科学会
		日本外科学会	外科専門医	日本臨床腫瘍学会
		日本外科学会	指導医	日本乳癌学会
		日本乳癌学会	乳腺専門医	センチネルリンパ節研究会
		日本がん治療認定医機構	がん治療認定医	
		日本乳がん検診精度	検診マンモグラフィ	
		管理中央機構	一読影認定医	

【人間ドック・健診センター】

	<u> </u>	「健砂センター」	T	Γ	Г
医部	币名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
林	慎	内分泌·代謝学	日本内科学会	認定内科医	日本内科学会
		(糖尿病・高脂	日本内科学会	指導医	日本糖尿病学会
		血症)	日本糖尿病学会	専門医	日本病態栄養学会
			日本糖尿病学会	研修指導医	日本人間ドック学会
			日本糖尿病学会	評議員	日本総合健診医学会
			日本病態栄養学会	病態栄養専門医	日本肥満学会
			日本病態栄養学会	指導医	日本内分泌学会
			日本病態栄養学会	NST コーディネーター	日本静脈経腸栄養学会
			日本病態栄養学会	評議員	
			日本人間ドック学会	人間ドック認定医	
			日本人間ドック学会	専門医	
			日本人間ドック学会	指導医	
			日本人間ドック学会	評議員	
			日本人間ドック学会	人間ドック健診情報	
				管理指導士	
			日本医師会	認定産業医	

【介護老人保健施設】

	· ICC-01-DEC_1			
医師名	専門分野	取得資格 (学会名)	取得資格(資格名等)	所 属 学 会
平山宏史	脳血管障害の	日本リハビリテーシ	認定臨床医	日本脳神経外科学会
	リハビリテーシ	ョン医学会		日本リハビリテーション医学会
	ョン (脳卒中)	日本脳神経外科学会	脳神経外科専門医	日本脳神経外科コングレス
		日本医師会	認定産業医	
岩井知彦	脳卒中			日本脳神経外科学会
				日本脳卒中学会

2024 年度機器投資実績(主たるもの)

【機器一覧】

機器備品名:尿管ファイバーの更新(保守契約1年含む) URF-P7

製造業者名:オリンパス株式会社 購入業者:株式会社三輪器械

機器備品名: N5W のセントラルモニタの更新 CNS-2101

製造業者名:日本光電工業株式

購入業者:CTM 株式会社

機器備品名:ELAN4 購入

製造業者名:ビー・ブラウンエースクラップ株式会社

購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名:顕微鏡システムの更新

製造業者名:ライカ マイクロシステムズ株式会社・ソニー株式会社

購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名: ANSUR サージカルユニットと卓上超音波洗浄機購入

製造業者名:朝日インテック株式会社

購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名: TPX コア 2 電動マイクロドリルシステム

製造業者名:日本ストライカー株式会社

購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名:ストレッチャースケール4台購入 AD6051B

製造業者名:株式会社エー・アンド・デイ

購入業者: 井上精機株式会社

機器備品名:除細動器 DFM100 2台

製造業者名:株式会社フィリップス

購入業者:フクダ電子株式会社

機器備品名:コンパクト浴槽の更新 CEL-730 9月末納品予定

製造業者名:酒井医療株式会社 購入業者:平岩器械株式会社

機器備品名:臨床検査用分光光度計 7012

製造業者名:株式会社日立ハイテク

購入業者:株式会社スズケン

機器備品名:気管支ファイバービデオスコープの購入(リース) BF-MP290F

製造業者名:オリンパス株式会社 購入業者:株式会社三輪器械

機器備品名:パルスホルミウムヤグレーザー(リース) PVMS00056

製造業者名: エダップテクノメド株式会社

購入業者:株式会社三輪器械

機器備品名: PillCam レコーダ修理不能のため2台更新

製造業者名:富士フイルム株式会社

購入業者:株式会社スズケン

機器備品名:低侵襲心臓手術(MICS)に必要な器械(硬性小物)の購入

製造業者名:株式会社ユニメディック 他

購入業者:CTM 株式会社

機器備品名:令和6年度医療機能特化補助金 輸液×15・シリンジ×3・小型シリンジポンプ購入×2(補助金)

製造業者名:テルモ株式会社 購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名:ベリメド ウォッシャーディスインフェクター (リース)

製造業者名:村中医療器株式会社購入業者:株式会社八神製作所

機器備品名:アーム型 X 線 CT 診断装置・DICOM 接続(リース)

製造業者名:朝日レントゲン工業株式会社

購入業者:株式会社中部メディカル・株式会社 J-MAC

機器備品名:低侵襲心臓手術(MICS)に必要な器械(硬性小物)の購入

製造業者名:株式会社ユニメディック 他

購入業者: CTM 株式会社

機器備品名:心電計(FCP-7541)を解析付心電計(カーディマックス FCP-9900Ai)へ更新

製造業者名:フクダ電子株式会社 購入業者:フクダ電子株式会社

機器備品名:令和6年度へき地医療拠点補助金 IonicRF ジェネレータ・VenueR4・リフト式体重計・手術台(補助金)

製造業者名:アボットジャパン合同会社・GE ヘルスケアジャパン株式会社・ゲティンゲグループ・ジャパン株式

会社・エア・ウォーター東日本株式会社

購入業者:株式会社八神製作所·株式会社三輪器械·CTM 株式会社



松波総合病院 (EAST WING:東館) まつなみ健康増進クリニック

まつなみリサーチパーク 立体駐車場

新聞掲載記事

と発表した。指定は1日付。が り、がん治療を得意とする医師 支えになっていきたい」として 目、県全体では8番目。松波総 合医療センター、岐阜市民病院 ど6市3町)での指定は、県総 うになる。 を招いたりすることができるよ んに関わる医療機器を導入した 連携拠点病院」の指定を受けた 長は「地域のがん患者、家族の 合病院の鶴見寿・がんセンター 厚生労働省から「地域がん診療 (いずれも岐阜市) に次ぎ3番 岐阜医療圏(岐阜、各務原な

> 朝日新聞 24.4.3

■がん診療の拠点病院

松波総合病院

(笠松町)



般2部3位の 松波総合病院

療の炫果を見てみましょう。 の機能をなすものです。 祀えず副作用に目を先らせな

公行う集物療法は現代医療 護理器疾患における薬物治

> など)や、急性心筋梗腐、心不 る、狭心発作時に冷汗を伴う

全の患者、左王幹部例第を持

つ患者にはリスクよりもメリ

団体優勝大会の上位入賞チー 勝でその後優勝した明大に0 院大Aに競り勝ったが、 東海大B、準々決勝で山梨学 を勝ち上がり、 勢は男子の一般2部で松波総 ジング東区SCで行われ、県 ムなどが各部門に分かれ、男 ントに進出。初戦の2回戦で 台病院が3位に入った。 -4で敗れた。 実業団や全日本学生体重別 松波総合病院は1次リー 決勝トーナメ

島大会は広島県のマエダハウ

柔道の第56回平和カップ広

平和カップ広島

岐阜新聞 24.4.10

道

松波総合病院 般2部3位

W-2129-

循環製內科医 上野勝己氏

心臓疾患センター長 松波総合病院 **河島棚笠松町田代**

つも、患者の生活環境や年齢ます。エピデシスに基づきつ なっています。コレステロー 書(死亡や皆障害)が指題と るとこれる健康食品の健康技 圧を下げ、ストレスを軽減す や体臓などの違いも考慮し で容易にコントロールができ 心血圧をでけることは、薬

子一般2部には55チームがエ

智して 狭窄を起こし十分な す。小臓の短動脈に脂質が沈 突然死の原因として最も多い の半分は虚霊性心疾悪(狭心 SEれるのは心臓突然死、そ なのでしょうか? このこと 動脈疾患と呼ぶ)に対しても るいは無症状の患者 (安定数 めた国際研究が米国主導で行 麒麟でしたが、この答えを求 は長年議論されてきた大きな これらの健静的な治療は必要 かし、症状が安定した、あ かはるかに上回ります。

われ、長期の観察結果が20

なく安静時にも症状が起さ な患者(少し歩いただけで映 負担があるという意味です。 公前が報ぎる 労作時だけで 症状が不安を決心症が重度 併症のリスクを伴い身体への 野びます)です。発養とは、合 カテーテル治療(自行英雄と 療法は、薬物療法と、侵襲的

> 7.8-19) と名付けられた この研究では、中一高度増加

Circulation.

2023;14

ず、簡易的に計算した活魄の

また今年発表された日本糖

一般日本人男性の7年後の第

機死亡率と比較しても大きな

質障害はこの4年で4分の1 尿物学会大規模調査では、

に城少していました。

のの世

心疾患による死亡は糖尿病患

の発来に発表れました。

イスケミテ試験(密田試験

	10.56	15°E	非心	展光
業積 死亡率	促練的 治療	高 療法	提酬的 治療	薬物 療法
1年後	1.31	0.96	0.39	0.08
2年後	2.24	2.39	0.66	0.46
3年後	2.78	3.51	1.24	0.77
4年後	3.75	5.02	2.21	1.24
5年後	4.60	6.35	3.29	1.98
6年後	5.62	7.84	4.65	3.02
7年後	6.41	8.60	5.56	4.36

ては、自己英雄に関連 スクが高いことや、こ する開新期合併症のリ いために判断に述つこ し慢性腎臓病患者 (透

く生きていきましょう。

おびえることなく毎日を明る

受債品裁)を、血行再建計 の患者5179人 (年齢の中 と薬物治療をした群に分けて 受けるな姿がありました。と 治療群の患者の23%は経過中 難はありませんでした。薬物 に何らかの理由で血行再建を ためです。

の進歩も著しいのです。英田

圧治療も飛躍的に薬が良くな

4・9%でした。 糖尿病治療 豊多・5%、見本人一般で

病患者ではカテーテル は薬物治療で十分だっ れてきた感者でも行っ はいえ、重理と考えら

なチェックを受けていきまし なチェックを受けていきまし なのである。 心配なら何でも同期の らきなんと説明を受けて必要 ん副作用もあります。医師か ど見なくなりました。 りました。似年前のような重 て納得することです。病気に 度の高皿圧の合併症はほとん 薬物療法の進歩には目覚史 いものがあり生す。もち又

成功しても再発率が高

治療も危険性が高く

循環器疾患 状態安定なら薬物治療

手した。 植葉は、 四群で死亡 平均5・7年間、 極端繋ん の無機死亡率を見ると、 ませんでした。 妻の、 7年後 発生率に大きな差は認められ 死は侵襲的治療器でやや少な や心筋梗塞などのイ

た全死亡では差が認められ 法質で少なく、両者を合飾し へ 非心臓死はむしろ薬物療 器学会のガイドラインに明記 治療が妄当であると日本循環 のです。発作が傾回に出現し されました。状態が切迫して や治療を考慮しても大丈夫で めなかったことから、保存的 てきてから、カテーテル検査 なければ薬物療法で十分な

岐阜新聞 24.4.18

岐阜新聞 24.4.20

器の持ち歩きが禁止され、 えて1940年ごろには武 理由の一つに浮世絵の存在 ッシェル・ブルース氏は、 央交流センターで開かれ 立つようにしたことも大き ったと説明した。 体の小さい上流階級を中心 憧れがあった」と解説。加 を挙げ「日本文化に対する が、笠松町常盤町の笠松中 演会フランス柔道の秘密 フランスで柔道が普及した に護身術として柔道が広ま 柔道家が職業として成り 国家資格制度を作るなど 元国際柔道連盟理事のミ ース氏と同病院柔道部員ら による練習会もあった。

かった」と推察し、「フラ

ンスにおける柔道はもはや

国技」と締めくくった。

講演会は松波総合病院を

増えた理由を解き明かす講 口が日本の3倍以上にまで フランスの柔道の競技人 運営する社会医療法人蘇西 ら約30人が参加した。ブル 厚生会が開き、柔道関係者

ランス柔道、憧れが原点

元国際柔道連盟理事笠松で講演 WERENE フランスの承道について講演するミッシェル・ブルース氏 - 笠松町常雄町、笠松中央交流センター

岐阜新聞 24.4.20

(安井真由子)

地域医療連携法人に認定

美濃国リンケージ 医師不足に対応



地域医療連携推進法人に認定された美濃国地域 医療リンケージの関係者 = 羽馬郡笠松町田代、 松波総合病院

E, 対応する。 認定は県内2例 を超えて医療従事者不足に スタッフ派遣など、自治体 中、最短半日単位での医療

を図ったり、医薬品や災害

療法人蘇西原生会(羽島郡 体制の構築に向けて社会医

美濃市が立ち上げた | 美濃 芝松町) と海津市医師会、

の枠ではなく、患者の動き 田栄一代表理事は「自治体 町田代)で会見を開いた富 に合わせて持続可能な医療 23日に松波総合病院(同

を提供していきたい」とあ

医師の働き方改革に触れ 病院長は4月から始まった いさつ。同病院の松波和寿

笠松町から各病院は30分

期待できる」と話した。 の距離。柔軟な動務体制が を目的とする一般社団法人 機関の機能分担や業務連携

同連携推進法人は、

を、都道府県知事が認定す

備品を共同購入し、3者の 経営負担を減らす。

今月、県から地域医療連携 国地域医療リンケージ」が

子高齢化や医師不足が進む 推進法人に認定された。少

> など。 受講機会の拡大や効果向上 る。研修会を共同で開いて 日単位で可能となる。基本 単位で契約を結ぶなどして 市への派遣を想定してい 合病院から、海津、美濃面 や同病院介護老人保健施設 会が運営する松波総合病院 的には医師の襴沢な松波総 いた人事交流が、月単位、 認定により、これまで年

岐阜新聞 24.4.24

濃市立美濃病院、蘇西厚生 のは海津市医師会病院と美 設立していた。対象となる 母体となる一般社団法人を る仕組み。3者は昨年11月、

複数の医療機関が連携して医師の人手不足などの課題を解決しようと、美 濃市と海津市医師会、社会医療法人蘇西厚生会(笠松町)は、 一般社団法人 「美濃国地域医療リンケージ」を設立した。県から「地域医療連携推進法 (井上京佳) 人」の認定を受け、安定した医療の提供を目指す

×海津市医師会 ×蘇西厚

立美濃病院、海津市医師会 病院と、蘇西厚生会が運営 確保が難しい施設への派遣 多いが、西濃や中濃では医 法人設立により、美濃市 携する。医師や看護師らの する松波総合病院などが連

法人設立、派遣スムーズに

改革にもつながる」と述べ

向上する。医師らの働き方

能分担や人事交流がしやす 城医療リンケージの富田栄

代表理事は「法人化で機 23日に会見した美濃国地



医療機関の連携について抱負を語る (左から) 蘇西厚生会 の松波英寿理事長、富田代表理事、武藤鉄弘美濃市長、富 成伸育海津市医師会長-笠松町田代の松波総合病院で

た。県内の医療圏別に見る と岐阜市など岐阜医療圏は たりの医師数は全国で約2 2022年の人口10万人あ で都道府県別で38位だっ 62人。県内は約231-厚生労働省の調査では、 くなり、地域の医療の質が

プにも期待がかかる。 とで、医師らのスキルアッ 病院での勤務を経験するこ 目となる。

は、業務の連携や機能分担 の効率化にも取り組む。 を進め、経費の節減や経営 や医療機器の共同購入など 研修会の合同開催、医薬品 など団体間の人事交流や、 地域医療連携推進法人 足りず、非常勤医師を招 床の美濃病院も常勤医師が いない状況という。122 手不足で60床しか稼働して

療ネット」に次いで、2例 白川村の「県北西部地域医 た「美濃国地域医療リンケ み。4月1日に認定を受け 対して県が認定する仕組 を提供する一般社団法人に によって質の高い地域医療 ージ」は郡上市、高山市、 あるため、他の病院に医師 日単位での医師の派遣も可 を派遣することができる。 る松波総合病院では常勤医 て当直体制を維持する。 後は看護師や薬剤師の派遣 の派遣を始めているが、 能になるという。既に医師 スムーズになり、1日や半 法人化することで手続きが 師170人がおり、余裕が も見据える。規模が異なる 一方で、501床を備え

には常動の医師が3人しか いない。99床ある病床は人 実際、海津市医師会病院 中日新聞 24.5.1

師数が少ない。

広域連携で医師不足

コロナ感染後 精子に影響

数や量など全数値悪化

産婦人科医 今井篤志氏

職應内分泌センター長 松波総合病院 (羽屬郡签松町田代)



精子濃度 6800万 → 5000万 精液腫 2.5→2.0 でれました 運動率 生存精子率 49-45 80 → 76 (%) (%)

ENimez-Calonge R. らの報告 (2023)を開始化

半数の男性では、総精子数が 少していました。しかも、約

> た、新型コロナ酸発症で亡く ンが見つかっていました。ま

で、最近は新型コロナウイル

総数は37・5%、運動率は9 献少し、精子の濃度は26・5

・1%、生存精子率は5%減 %低下していました。 精子の 感染者数が新聞やテレビで

ると=図=、精液の量は20%

成師語を引き起こす可能性が まり、新型コロナウイルスサ とが明らかにされました。つ が障害されていた、というこ が高まっている③精子の形成 を引き寄せるACE2の産生 ていたの精巣内で新型コロナ なった方の精巣を調べると、 イトカインを介して精子の形

子が存在しない無糖子能にま 慮する必要があります。 で落ち込みます。

気ご」を調べるキットが市収 みたいという方は「種子の元 みならず、精子の状態を見て 増えています。妊活中の方の とに気付かない不順性感染が す。また自分では感染したこ んだとしても、3カ月以上に 精子濃度と運動率そしてこの 評価束では難しいのですが されています。精子の形態の わたって精子の質が低下しま 軽症の新型コロナ核染で済

る男性ホルモン(テストステ 性交渉に支煙を来すことも考 ロン)も大幅に変化します。 るので、生殖機能をつから 精巣内の細胞が障害を受け

の方がいなり にときち 特子濃度(三精子症、150 活では妊娠しにくいレベルの 連しています。通常の夫婦生 院経験者では精液中に全V精 - CD (集中治療薬) 入

岐阜新聞 24.5.9

能登、まだ人手不足

の食事や入浴の介助、 とグループになり、高齢者 2人は他自治体からの職員

ている 1・5次避難所」。

入るまで一時的にとどまっ 住宅といった2次避難先に

松波病院職員支援活動振り返る

は「避難所の外では日常生 った。活動から戻った2人 要介護高齢者の介助に当た 健施設(笠松町田代)の介 ているようだった」と振り 活が送られ、時間が止まっ 能登半島地震の避難所で、 護福祉士2人が、金沢市の 松波総合病院介護老人保

門と感染100日後を比較す 結果が注目されています。通 擦専門グリニック) での集計

の中に炎症を示すサイトカイ れるのでしょうか。以前から、

新型コロナに感染すると精液

院中の男性の新型コロナ感染

ればなりません 物子への悪影響も注意しなけ 杜浩中のカップルにとっては かりが注目されていますが、 生命に関わる臓器への影響は す。心臓、肺、腎臓といった る知識が集まりつつありま のものの影響や後遺症に関す 状が収まった後のウイルスそ す。これまでの経験から、症 に一定数の感染は続いていま ス感染症が落ち着いたように 報道されなくなりましたの

う高い頻度で確認されたとい

う報告もあります。 常を示す精子が60%以上とい された病態です。様子 新たに作られ射精されるまで 〇〇日という数字は、特子が 50%以上の感でした。この1

3カ月ほど要するために設定

的な評価についても、形が裏

スペインの多施設(不妊治

ニズムで精子の形成が抑えら

型コロナ 染後の 子活動性

総精子数

16000万

を調べることができます を反映する運動精子の機度 一つをかけ合わせた「妊娠性 それでは、どのようなメカ

崎久美子さん=笠松町田代、松 当たった高橋勇太さん(左)と宣 波総合病院介護老人保健施設 能愛半島地震の避難所で介助に

だった」と思い返した。

(安井真由子)

返った。 久美子さん(4)が、厚生労 働省などからの要請でいし 高橋勇太さん(41)と宮崎

チェックを行った。 遣された高橋さんによる 一心だった」と話した。 2月にも同センターへ派

いもどかしてがあった」と り、今日を明日につなげる まで踏み込んで聞いていい ず、「十分なケアができな と「避難所の中だけ異空間 センター内ではスポーツジ のか悩んだ」と宮崎さん。 で「家族や家についてどこ いう。「最低限のことをや と、引き継ぎの書式が整う ムを使う一般市民がいた まだまだ時間や人員が足り など進捗がある一方で、 被災地での活動は初めて 観光客が歩いていたり

岐阜新聞 24.5.16

に2日間入った。 同センタ かわ総合スポーツセンター

は高齢者がホテルや仮設

ハ十川雄図センター 飲わるカンカーニケ 年、スリランカの内戦で見る スリランカに届けている

の現場に今月、県内で初めて外国籍の飲急飲命士が誕生し スリランカにルーツ 突発的なけがや病気に対応し、市民の命を守る教急医療

えた飲魚車や消防車を整備し 申いすを寄贈したこと。その

を超える。始まりは1997

- クラブ(RC)の協力を得て

羅する「羽島松消防」や「本 スリランカの火災視場で括

失った人が多くいることを聞

(安井真田子)

センターで動務を始め、大きな春に向けて第一歩を暗み出

松波総合病院(羽島都芸松町)の改急医療

鏡前線の仕事を返した。「医療体制が整っていないスリラ

数数車を贈るボランティアをしていたことがきっかけで、 ツーニゲ・サチンさん(34)・岐阜市加野・。 父親が祖国に

スリランカ人の調報を持ち、紋単で住まれ育ったカン

ンカで救急救命士の養成学校をつくり、

一人でも多くの命

展市消防

と響かれた枚急車。

代に奨学金を受けた縁から、

大城市のRCを介して現地に

ると、医師や音機能と連携し り、今月の日から働いて 作に力を入れていることを知 投稿合物能が救急患者の受け た。父と母は、大丈夫だと思っ たほと祖母と報話して伝え たい合格は最初に、スリラン ていたようと響んでくれた。松 人れ応衛率が高いなど救急医

かった。たが外国標で国家試 日本語の読み書きに不安はな も得ながら受験手続きを進 状態、大学などのアド 機関の担当者も共越つよった 「無事に資格が取れまし 必死に勉強した 200

リランカに探り、飲急医療の な仕事もない 験に挑んだ。生まれてから古 命士を目指して日本体育大に 金銭性を広めたい 年日本で暮らしているので 美術を経て合作の月、開東区 東京や米シアトルでの病院 日本の教養教命士のと

まだまだ医療体制が万念でな られるのかも」と考えや れば、もっと有効に使っても さん。高校3年生になり になった。2009年まで内 地に救急医療を学んだ人がい いていったこともあるサチン 車両を船で輸送する場に付



医療広めたし の幅が広がっていくと

スリランカの公用語であるシ ている」と評価する。英語と 枚換数命士になる素質を続じ 人に寄じ述う姿勢から、 ンター長(50)も「患者一人」 きる。早く一人的になりたい にされている。サチンさんは をする場面では周囲から難り ルで、外国人患者と受け答え ンハラ研を結せるトリリンガ 一枚急救命士の仕事は患者が

1

タイプ」と前負するサチンさ んぞ、指する八十川語な 薬液光でんと可能な処態行為 積むことで圧退止曲や点層の 春などに合う思るが、経験を さん。現在担うのは心臓協権 いくのがろれしい」と好きつ すびに人と併典しなれる 日々できることが増えて

岐阜新聞 24.6.15

岐阜育ちのサチンさん合格

救急車勤務目指し 努力 H



をつくり、多くの患者の命を軟いたい」と夢を語る。 さん(25) - 岐阜市加野 - が今月から、松波総合病院 外国籍の救急救命士は祭内で初めて。教急医療が発達 していない母国で将来、「救急救命士を養成する学校 (笠松町) の救急料で勤務している。病院によると、 スリランカ国籍の救急救命士カンカーニゲ・サチン (井上京住

夢は母国で養成学校つく n サチン 笠松·松波総合病院

資格がなく、教急車は車両

ないことを知った。

を提供する体制が整ってい た程度で、迅速な教急医療 にサイレンとベッドを置い に、母国では救急救命士の

る。これから医療の知識を

身に付けて、いい戦争士に

と、高校生のころに救急数 学中は約1カ月間、米国シ 教急医療学科に進学し、 命士を志した。日本体育大 が正しく使われてほしい」 医療財団によると、外国籍 国家試験に合格。日本救急 するなどした。今年3月 アトルの病院で実習を経験 「スリランカでも教急車 なってほしい」と期待して 200

日本に移住してきた国親の れ。内臓から通れるため、 うに話した。 車計100台以上を毎国に さん(6)らは、日本で使わ サイトの動画。父のラー 母国の火事に出動する交流 た。羽島都消防の救急車が フォンの画面を見せてくれ る父の活動に同行するうち もとで育った。救急車を贈 おり、その実績をうれしそ れなくなった救急車や消防 **噂るボランティアを続けて** サチンさんは岐阜市生ま

話しかけ、笑顔にさせてい りたい」と意欲的だ。 ることがあれば真っ先にや が来たときに、自分のでき せるといい、 (5)は「患者に付き添って カのシンハラ語や英語を誘 日本語のほか、スリラン 教急科の八十川難図部長 「海外の患者

車での動務を目指してい 護師らとともに、日中は10 院で勤務を始め、医師や看 虚などの技術習得や、 脈拍を捌る役割だが、 に対応する。いまは血圧や 人ほど運ばれてくる患者 れは経験を積んで点摘や止 今月3日から松波総合柄

と、サチンさんがスマート これ見てください」 3

スリランカ国籍の救急救命士

の救急救命士は珍しいとい

中日新聞 24.6.18

病院で交安啓発 し認知検査

岐阜羽島署など

びかけようと、岐阜羽島署 などは、笠松町田代の松波 高齢者に安全な運転を呼 通院患者に啓

注意して」と声を掛けた。 間帯は子どもの飛び出しに 許返納は早めに」「通学時 認知機能検査を実施し「免 はタブレット端末で簡単な 射材を手渡した。希望者に 計待合などで、チラシや反 ら6人が参加。 同署や県警交通企画課か 安井真由子 病院内の会

発活動を行った。

岐阜新聞 24.6.23

肥満の治療

食欲抑制

効果

0

新 薬



で認知機能検査をする警察官 通院患者に対し、タブレット 笠松町田代、松波総合病院

訪れ、 の高木

患者と職員双方のス 重社長らが同病院を

0

にする。

同社

波英寿理事長に手渡した=

トレスを軽減できれば」と松

(笠松町田代)に10個を寄贈製造イチワが、松波総合病院贈 愛知県一宮市の電子機器

岐阜新聞 24.7.5

塞、脳卒中、そして心筋肥大や

心筋の繊維化による心不全が

による透析、狭心症や心筋梗 **ある下肢切断、糖尿病性軽症** 網膜症による失明、足壊疽に 人のうちの歳以上の男性の3 厚生労働省によれば、日本 Ų (体格指数)は否を超えていま

循環器内科医 上野勝己さん

(羽島郡笠松町田代) 心臓疾患センター長 松波総合病院

脂肪の計測では40%もの内臓 ーター断層撮影)による内臓 193-206)。ひ←(ロンルボ

です。この治療薬の問題点は る可能性がある、ということ 血圧・糖尿病の発症を抑制す 症を治療することによって高 ば肥満症は治療できる②肥満

02人は糖尿病ではないので 病状態 Pre-diabet 下しました。この患者群で3 es(HbA1Cが5.7~6 期血圧は平均10·83%H &低 すが、そのうち23%は前糖尿 脂肪の減少が認められ、収縮

与後そのうちの93%が正常血 25 % / といて 75 物質荷 ・0、空腹時血糖が100~ 試験2時間値140~ なノグはごでした。しかし投 ることです。投与中止後に食 こと、コスト、そして投業中止 欲をコントロールしていかな 後に高率でリバウンドが起き 安全性が不明なため68週間 (約1年半)しか使用できない

く、肥満の程度が軽くても糖

はインスリンの分泌能が低 す。欧米人に比較して、日本人

きません

日本人患者360人と韓国

科・糖説病内科でしか処方で

だし総合病院の循環器科・内

糖尿病患者の平均BMI

とは証明されました。この蔵 で比較的安全に減量できるこ ければならないのです。 を回時に身に付けていけば新 量治療を受けながら食欲をコ ントロールしていく生活習慣 ともあれ1年半の薬物治療

起こる現代人の肥満は自己實 てくれるかもしれません。 者に新しい未来への庭を開い も減量できなかった肥満症患 しい肥膺治療薬は、どうして しい未来が開けるのです。 環境要因や遺伝的要因から

悪いわけではないのです。膣 みてはいかがでしょうか? せず、かかりつけ医に相談し て、総合病院の門をただいて

はソーラーパネルを搭載し、 同社の集音器 00 き、 難聴患者 円滑にやりと りできるよう と病院職員が 換が不要。受 エスタス

> 生存率はわずかに10%前後と 治療には限算があり、心不全 発症します。合併症に対する

いう海外データもあります。 日本人の肥満は増加してお

患者で保険適用されます(た

はBMIが当以上の肥適症の

を発症した糖尿病患者の5年

ず、BMI-公以上で二つ以上 法・運動療法で効果が得られ

は2型糖尿病があり、食事療 す。高血圧、脳質異常症また が減り減量が可能となりま 食欲抑制効果で、食物摂取量 射です。注目できは、その

寮を続けたりすれば、50~60

療薬が承認・発売されまし 治療法はありませんでした。 これまで肥満に対する有効な

32年ぶりに肥満症治

GLP-1受容体作動墨

早ければ40代で糖尿病性

されたもので選1回の皮下注 という糖尿病の薬として開発 の耐糖能異常による血糖値の 発症を除因子としては、 は、今や推定有病率20%の国

上昇があります。

黔日家族歴日把衛田運動不足 民柄となりました。 糖尿病の 戦後ほぼゼロであった糖尿病 は糖尿病か予備軍であり、 人に一人、一条の4人に一人

> には注意が絶対必要ですが、 限病の家族歴のある人の賠償 尿病を発症しやすく、特に糖

週間使用した研究では、平均 GLP-1受容体作動薬を88 平均体重87・51。)を対象に、人患者41人 (平均年齢51歳、

の体重減少率は13・2%(対

照群2・1%)でした。また、ウ

ムドクター

減少(Lancet Diabetes

Endocrinol 2022:10:

エスト周囲長は平均10・12年

糖にシフトしていました。

この研究から分かることは

Fのどれか一つに当てはまれば肥満産 新物能等さ (2 智順原原、耐糖能異常など) 胎質異常症 高血性 高温性 高原敷血症・痛薬 短動疾症・心動性悪・挟心症) 隔梗薬(延血栓症・一過性隔虚血発作) 用能特性・ボアルコール性) 月経異常、不妊 細胞特無呼吸症候群、 距動疾処症候群 逐動疾炎症候群 後對性特性症、手指の変形性関節症 後生性脊椎症、手指の変形性関節症 (変形性脊椎症、手指の変形性関節症 の高延療性脊椎症、手指の変形性関節症 の高延療理解解 23456789 10.

BMI≥25の人で *BMI=仲重(*e)◆[身長(信)の2乗) 内臓脈肪型形 ・製周別性≥850*女性≥900* はは 以下のとれか一つに当てはまれば肥満症

岐阜新聞 24.7.18

外国籍の救急救命士 3 A 25



うようになった。 リランカで発展させたいと思 教急医療で助かる命がある」

一正しく使ってもらいたい。

に比べて未熟な救急医療をス

で救急患者の対応にあたって、戦が起きていた同国に日本で 国籍の救急救命士として6月 に救急医療をもたらしたい」 から松波総合病院(笠松町) いる。「いつかはスリランカ という思いを抱く。 同国出身の両親は岐阜大学

スリランカ国籍を持ち、外

不用になった救急車、消防車 1997年から行っている。 などを寄贈する活動を「ライ オンズクラブ」などを通じて 活動は、日本で投棄された

は同市で生まれ育った。 市に定住した。そのため自身 車いする台を父が母国に持ち 父のラールさん(61)は、内 に少なくとも190台の車両 したのがきっかけ。これまで 帰ったところ、希望者が続出 防水準といった文字を残し、 島郡清防救急隊」「一宮市消 を届けた。あえて車体に「羽 日本から贈られたことが現地 に伝わるようにしている。

るのに付き添ったこともあっ との思いがこみ上げた。日本 た。日本の車両を目にする度、 そんな父がスリランカに赴 歴代首相に活動を報告す ュニケーションをとってくれ SAN るムードメーカー。今後は点 の搬送、入退院時の患者への の状態の確認、院内での患者 説明といった策務にあたって 今は、救急搬送された患者 「話好きで、誰とでもコミ

à

は救急救命士で、患者の近く 囲の期待も高い。 患者を診る力、知識を向上さ る』と思ってもらえる救急教 命士になりたい」。 が、『この人になら任せられ 摘などの処臓の資格を取り、 スリランカに彼り、一人でも にいる。最初は誰でも不安だ ほしい」(八十川医師)と周 「救患を一番最初に診るの いい数急救命士になって

な子宮内には善玉娥が存在

命士を志し、日本体育大学保 ろうと、高校生の時に救急救

まずは自ら救急医療に携わ

健医療学部(横浜市)の救急

否りそう医療がしたいと松波

今春、試験に合格。地域に

多くの命を救うために力を尽

なは乳酸菌の仲間のラクト になってきました 屋の妨けとなることが明らか し、雑国が増えると狂躍や出 段、経過語なり、職 まで無菌と考えられていまし られています。子宮内はこ 言の際因となることは伝ぐ知

正常な子宮内の細菌の大郎

15~20%、ラクトバチルスの

%未慮では砂%に達するとい ラクトバチルス以外の前は

トバチルスのか以上の群では

う報告もあります。

としても、迷惑する率はラク

です。また、妊娠が成立した

人にはいくつかの種類があ

くすつもりた。

が受けるのは珍しいと驚かれ 験を受ける際は、外国籍の人 医療学科に進学した。国家試

も「日本で仕事ができること が決まった。普段は奪黙な父 って良かった」と祝福する。 自体簡単な話ではない。決ま 総合病院の面接を受け、採用

ことにつながれば」と国際化 る中、少しでも敷居を下げる を望む。 を後押しする存在になること 者もグローバルになりつつあ している人や観光客など、患 長の八十川雄図医師は「永住 同病院の救急医療センター

読売新聞 24.7.22

スリランカに救急医療を

ZESTO

産婦人科医

(別島部会経町明代) 健康内分泌センター長 松波総合病院

して願いています。スペインリ、帰管内では「美宝菌」と 外受験を行った機の子宮内総 からの展開的な研究では、 (時と場合によって背害、無いわゆる「悪玉繭」「日和見 密されば有益な作用をする)

なタイプが同定されました

子宮内細胞分布の検 バチルス・クリス

機能のみならず疾患の発生に

私たいの体には膨大な数の

極関の分布を形成していま 種類や分布比率は低位によっ 研く関わっています。組備の

各部区で特徴的な

あれば佐治園情報や多路異

最後四や口腔円の細菌分布

比較しました。図・。 機様率)が38・8%です。 紅編率70・6%、虹級中に流 95米病の女性では妊娠率33 方、ラクトバチルスの批率が 鹿や草鹿などに美さず元気な 側の第2日上を占める女性は ·3% 生児獲得率6・7% 赤ちゃんに恵まれた準(住見

技事率 2007年を行うでは、 生児を行る平

多いのですが、この分野は急 速に朝知見が得られていま す。 期待しましょう。

役割分担はまた未解決の弱が

ラクトバチルスの体験内の

に従わます。 推薦するで ます。乳酸菌の にも常在してい スは健康な膣内 ています。 査は、子宮内臓や内腔液を促 ませので、ラクト 取し細菌の適位子分析で行

際を設定し、既設施に て原生労働省が一

上り保険診察との併用がで

出できます。いまな保険が適 用いれませんが、先輩被と クトバチルスが多いのかを検 割合だけでなくどの種類のフ 印する保険医療機関は関け出

岐阜新聞

子宮内の善玉菌

妊娠・出産の成否に影響

今井篤志さん

り池屋につながると考えられ 即の排除や、紅根の中断つま 膜の表理 (子宮円膜炎) を引 の歯が増加すると、子宮内 類がほとんどです。健康だ子蘭」として知られている種 て資保(受精和が子宮内層に は、過剰な免疫反応によっ さ起こします。子宮内炎症 宮内経療分布が崩れ、これら の田田 単類

近年、ラクトバチルスの由 の働きが哲学すると、子言の 関性機及や性感染症を予めし でも妊娠成立に関連する有力 乱れにより軽緩率の低下につ 低下あるいは不要な抗菌剤律 ています。ストレスや免疫力 にも彼及し子宮内細菌分布の

24.8.8

助手の役割に特化 手術支援ロボ 松枝総合網院(笠校町田 した手術支援ロボット「A

松波総合病院が導入国内の例目

できない時間帯がある。

領化器外科医6人のうち、

導入時点では、何柄能の

中日新聞 24.8.13

ANSURを使えば、執

外科と消化器外科の木村真

が使えるようにして、緊急

術室が空いていても手術が 率は65%。外来診療などの ために医師がそろわず、手

きるため、スムーズに手術 を出さず思い通りに調整で るようになる。口頭で指示 師がいなくても手術ができ 操作することで、ほかの医

> えたい」と話している。 手術を受けられる態勢を整 樹部長は「効率的に手術室

(銀行行級)

7月の午前中の手術室程備

ほとんど変わらないとい が進み、所要断間も従来と



た。松波総合網院の場合、 ののの様のでいっ 内の外科医は減り続け、1 師が必要だ。そんな中、県 医師とカメラを操作する医 20年には21-0人になっ のほかに臓器を持ち上げる

松波総合病院 初 医師の省力化へ

取得。勢力医がアー 発し、2023年に楽認を 究センター東病院などが開 で2人の助手医師が行って ケルで指示を出し、これま 師の省力化に重点を聞く、 インチ」などと異なり、 目指す支援ロボット「グヴ 間以上の高度な技術提供を 操作をロボットが担つ。人 いた母子や内視鏡カメラの ANSURは国立かん研 術後経過の診療などに対 午前中に、外来の合間を見 呼るとで、大当む 手術室の稼働率が低かった を確保することが難しく、 院でも働き方の改善を急 の労働時間を短縮する狙い を行う。午後は脳急革物や てANSURを用いた手術 るためまとまった医師数 医師が在籍、外来総療があ

ながら行う手術、腹部を切り とから、近年増加している。 れ、カララ映像を見れ、カラの手術器具を入 四個の問題 腹部に掛け 増えていく見込みという。 ほか上人が前機だが、今後 め、現時点では木村部長の どの技術者認定がいるた を行う手定。ロボット操作 には日本内視鏡外科学会な 今月下旬に初めての手術

制V制度手作より

年には210人と3分の2 8年の369人に対し、22 えた。一方、外科に限ると 過去が年間で1・35倍に増 事医師数は4505人で、 よると、22年の医療施設従 厚生労働省の三師統計に

ながら戦の高い医療を提供 る中、医師の働き方も考え 後も手術の増加が想定され 同じように手術できる。今 木村就長は一操作に慣れて しまえば、人間が行うのと していく」と話した。

所盤町、中央交流センター

通常の手術では、執刀医

柔道と医療両立

松波総合病院の福井選手 \pm スポ東海大会へ稽古

育護師として働き、柔道と 字(22)が、18日に愛知県武松町) 柔道部の福井柚夏選 一向け、稽古に励んでいる。 ック大会の成年女子団体戦 ン大会(国スポ)東海プロ 導館で開かれる国民スポー 松波総合病院(羽島郡笠 ・ 柔道家は「勝利へ全力を尽

仕事の両立を実践する若き一力、体力を向上させる柔道 護師になるため選学した大 など活躍した福井選手。看 くす」と意気込んでいる。 中、同病院が「礼節や精神 学でも柔道を続けた。在学 会でベスト16の成績を残す 美濃加茂高時代に全国大

ている。 看護師の仕事は朝から夕

込める環境ではない」とい 夜動も任されるようになっ 方までのフル動務。最近は 手と違って柔道だけに打ち た。「他社所属の実業団選

ムを創態することを知り、 して働きなから稽古を続け 今年4月に就職。看護師と **帯総監督**)ため実業団チー 通じて実践する」 と仕事を両立させ、 (松波英 生涯を 部員がそういう存在」と話 じて仕事に築んでいる。

女子57か級を削し、成年女 認める。 くなど、自分で柔道の時間 をつくっている」と努力を し、「福井選手は稽古のた め母校の美濃加茂高に出向 5月の県体重別選手権で

子の団体メンバーに適出さ一を武器に健闘を誓う。 い」と、得意の一本背負い でチームの勝利に貢献した 手は「仕事と同様に、全方 柔道に生きている」と、両 うが、「柔道での経験が仕

のあいさつなど、礼を重ん 立させることの意味を捉え 松井陽子監督は「院内で

れた。東海4県のうち上位2 本大会出場の条件。福井澤 季 ムに入ることが国スポ WE ₩VE GI F

全

岐阜新聞 24.8.16

特古に似む松波総合病院舎道部

日労働の上限規制が医師 関連法に基づく時間外・休 が一因だろう」と推測する 過酷な労働環境であること 由を「時間外労働が多く 以下に減少。木村部長は理 今年4月から働き方改革 24.8.13

松波総合病院(羽島都笠松町田代)は、従来より少ない医師数で腹腔鏡手術

岐阜新聞

たい」と見据える

長は「手術の安全性や質の高さを保ちながらも、医師の働き方改革を進めていき になる。長時間労働などを理由に県内の外科医が減り続ける中、木村真樹外科部 れまで3人の医師が必要だった阻のう擠出や大腸がんなどの手術が、1人で可能 を行える安禄ロボット「ANSUR(アンサー)」を属内で初めて導入した。こ

(安井真由子)

外科には現在16人の

最新手術助手ロボ導入 笠松の病院



手術支援ロボット(ANSUR」の操作 方法を説明する医師(松波総合病院で)

している。

から2022年は210人に減 の外科医は1998年の351人

足と働き方改革の答えとなる、

将

松波英寿理事長は、

外科

医

の日本の医療を助ける口

ボッ

と期待を込めた。

2本とカメラアームがあり、 は鉗子2本を両手で操作 内3例目。鉗子を操作するアームANSURは国産で、導入は国 なが

で腹腔鏡などの手術を行うことが 町の松波総合病院に県内で初めて 化したロボットで、外科医が1人 導入された。 能になる。 手術の際の助手に特 医師 に、 ロボットを操作する外科医のほか 2人必要だった。 ンチ」などの手術支援ロボットは、 百 助手の役割をする医師が1~

限られ、手術の効率化に課題があ 向にあるが、医師は診察などの対 手術室の空いた時間に、 ってダビンチを操作できる時間は 応があるため、複数の医師が集ま 病院では、 ANSURの導入により、 手術件数が増加傾 医師1人

Ā の役割をさせる。 国内の病院に導入が進む ロボットに指 示を出して ダビ 助 手

NSUR (アンサー)

が、

最新鋭の手術支援ロボット

読売新聞 24.8.29

65. * KO SO !

0000

託児所運営、職員に好評

での手術ができるようになる。

県などのデータによると、県内

松波総合病院(並松町

医療現場での人手不足が課期となる中、職員の子ど もを受け入れる院内保育を導入する病院が増えている。 厚生労働省によると、県内では2020年の時点で全体の 約3分の2、64同能で実施。中でもいち早く白前の託児 所を確認してきた松枝能合病院(笠松和)では、夜間 保育や小児科との連携など、充実した制度で職員からも (尾林太郎)

好評だ。 「職場のすぐ近くなので、 安心感がある」。8カ門ほど 前から、調歌から健康1分の 就規所「エンゼル」に長男 (1)を類けている小児科の 電源略、調機少費とさん(35)は こう数す。80年2日を 会めて週に5回利用してい

代の松後総合病院で の相談員者・笠松町田 高橋さんが特に安心すると いうのが、世界が体調を楽し たときの形形所の対応。高橋 さんに直接連絡が入り、腕内

の小児科でもすぐに診察して もらえる。 長男は発熱すると体がけい

展別は発熱すると体がけい れんを起こすことがあると いい、多いときでは同じ2 間、症状が出ることも、だか 一般的な原列膜と強い、その 症に仕事を途中で抜け出す 必要がない。自身かがの料動 数のため、一種に動く医師に 誰でものえることも安心材料

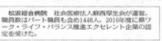
730

ゼル」は現在、看護師を中心 に50人近くの職員が利用。通 常時は未就学児を対象に平日 madは本域で死亡対象に平日 の日中のみ対応するが、動格 状況などに応じて土日や後間 にも受け入れる。小学生の子 どもも無けられるといい。多 いと書には一機で3人ほど料 用するという。

病院の採用担当の後藤理子 1962年に開設された「エン さんによると、託児所がある

ことを理由に転職する職員もいるという、人材確保にもつながっている。 智能の高級された。 起酵を機に使外の関助から転職。 託児所があることが他の手となった。 後継さん は「年間を起せて、子育てとの同立を記録する鬼士ができている。 最近では男性職員の育体の取得率も大きく単ひている。 こと話す。

利用者には満足度の高い社 形形だが、次に懸念されるの は働く保育士の負担。エンゼ ルでは目によって預かる子ど もの数が家わるため、人数に



256

応じて出動する保育士の数を て対応、高木貴子所長は「ほ 調整している他、夜動対古後 の2日間を休みとするなどし 児所の働き方改革にも努めな いといけない」と強調する。



中日新聞 24.9.4

夜間など受け入れ柔軟 小児科との連携も

患者の相談に耳を傾け

度、県内のハローワークで

156件あった。

(尾林太郎)

員が、ブースを訪れた患者 合病院で開かれた。 がんを患っている50代男件 に病状やどんな仕事を希望 しているかなどを尋ねた。 ハローワーク岐阜の相談

13日、笠松町田代の松波線 付ける。 時半。 る。松波総合病院は今回が 治療中の患者の相談も受け 金曜に開催し、 初めてで、今後は毎月第2 午前10時~午後2 他の病院で

職を決めたケースは昨 糖尿病の治療をしながら就 労働局によると、かんや

る患者向けの就労相談会が がんや糖尿病などの病気 長期の治療を受けてい ほか、就職先の幅が広がる 談会を定期的に開いてい これまで県内の8病院で相 案内していた。 として障害者向けの窓口も 度から始めた取り組みで、 はパートの求人を案内した 時間の仕事を希望。 岐阜労働局が2016 相談員 短

長期療養者向けに ローワーク岐阜 松波総合病院 体への負担が小さい

就労相談

中日新聞 24.9.18

年

病院の利用者や地域住民 音楽は最高の薬 ロビーで演奏会 笠松·松波総合病院

町田代の松波総合病院で25 に音楽を届けようと、笠松 ロビーコンサー

やされた。 阜市)元支配人の清水富士 がそれぞれ演奏。クララザ 天さんもバリトンで参加し ん、ピアノは都築れなさん - オリンは波多野有紀さ ルじゅうろく音楽堂 安藤風季さんが歌い、 エルガーの「愛の挨

町田代の松波総合病院で 病院の利用者らを楽しませ たロビーコンサート=笠松

で良かった。どの曲も楽し

(聴けた」と振り返った。

(及川凌)

へ、清水富士夫さんら4人

(安井真由子)

原市の桑原義彦さん(8)は

珍しい組み合わせの合奏

歌手の共演に、約50人が癒 バイオリン奏者やソプラノ コロナ禍による中 5年ぶりの開催

優しいお父さん」 を披露した。 コンサートを聴いた各務 やプッチーニ 0 など10曲 私の

中日新聞 24.9.27

笠松町田代の松波総合病 松波総合病院でロビーコンサー コロナ禍を経て5年 が出演。

声が患者らを癒やした。 開かれ、爽やかな音色と歌 京楽堂(岐阜市)の元支配 クララザールじゅうろく 曲を披露した。 ニュー・ワールド」 から「踊り明かそう」や、 ンに合わせて歌い、 アラジン」の「ホー マイ・フェア・レディ ピアノとバイオリ

癒やしの音色 5年ぶり



患者や医療従事者を癒やしたロビ 笠松町田代、松波総合病院

岐阜新聞 24.9.28

1



人間患者の家を最終施設する最終に

6 1 部分の第を設施かする : 分 を由: 一・作品をとき を注除性の第を合管する予能率

で点検します。

と合っているかどうか、人の目

も、処方簿の内容や患者の名前 容もチェック、1回分すつ機能 は問題ないかならど、処方法の内

で焼詰めされて出される飲み食

様 とも多いあります。そんな中で をならか、一大祭に成らるこ をながい」と長谷川さん。 歌中 とも多い」と長谷川さん。 歌中 とも多い」と長谷川さん。 歌中

も「患者さんが少しずつ見くな

っていく他れに母分も関われ

お仕事ファイル

製造

103

病院薬剤師

《自指すには》 総仲島のある大学でも年間 等は、維持額の自然を開発に合格して発酵を取った上で、開始に設備します。がみや機能能など の開始に対応する場合の資格もあり、「影像し てからが柔鳥の暗滅」と終合川さん。多くの裏 着や故滅スタッフと頼するため、「人と聞わる のが育さな人が点いている」といいます。

異気やけかをした人への薬について幅広い知識を持つ薬剤等。 中 でも制能薬剤向は、医療や蓄護確など多くのスタッフと連携して、 患者にとって薬を使った治療がより良いものになるよう勢めます。 中学生記者が戦車県営船町にある松波総合前機を訪れ、薬剤庫課長 の具容同格矢さん(4)に取材。「薬の薬門水」として、安全に気を 付けながら患者に向き合う仕事の魅力や大変さを聞きました。

様を用意する。両別です。しか し、長谷川さんは、ただ成方徳に いって薬を出すだけではなく、 方等」を確かめた上で、患者に れくらい使うかが書かれた「処 病薬との職を何度も行き来して 者が取材した終む、看護師のが タッフがいるフロアで事学生記 備えられています。ICUのス る装置など、さまさまな機器が 数心時級数を常に関って表示す たり、内臓の大きな手術を受け だるのは、こんな機類の薬をと 美術館の仕事として「青江草」 当している場所で、

響者の心肺 この病院の薬剤時として主に担

と、把握することもおれません その他どのように過ごしたの て「抗が人前」の広楽を受ける 料や外料などにかかる患者の病師がいて、ICUをはじめ、内 な、どんな効果があったのかな それで終わりではなく、患者が じた時には医師に提案します。 英の確認や皇の変更が必要と様 を訪れ、前の日本でと様子に応 はないかと考えて行動します 場から、患者の役に立てること となるの」。夢を扱う専門ので 化かないなを選続。その上で、 がんセンター 和強都合病師には多人の薬剤 長谷川さんは10世に入る ならに分かれ

患者一人一人を見て対応する まずそれぞれの病室の患者

した。同じ各層の感でも、含ま した。同じ各層の感でも、含ま した。同じ各層の感でも、含ま 細心の注意

批為"夜心盡末" 年末年龄

言るようにしています。 も、人物患者にいつでも対応で

記者の一人が「仕事で気を付

多くが扱かれているのが「調明をと」その から知力等の情報が起き、これ く管理しています。 置いて粉失などがないよう無し 要な「麻薬」は誰が付いた様と 立たせて注意を呼びかけていま 関わることがあります。 れる成分の量が違うものがあ を新に患者への薬を用意しま す。また、株に特に重なる などは、型を出しのうべルを目 型」、成分の質が導つ時名の表 た続は、松野や青海、住町 質別家のパソコンには、医師 長谷川さんの病院に備えられ その時、使われる薬の値が 際導えて使うと患者の命に

けているがは何ですか」と目的

ないか、他の楽との飲み合わせ 主由終始自治市・伊藤沙曲 (2年)

施 愛如果一宮市・森莉社 (1年)

餐如湖北名古廊市·北井前南 (1 医除や普遍的との関わりや 全のための主美など多くのことが分 かりました。最著さん一人一人に表 かりました。患者さん一人一人に り由える網接種用的になりたい。

中日新聞 24.9.28

い、「役に立てたと願うとうれい、「役に立てたと願うとうれ る」ともりがいを語ります。 告が、長谷川さんにありまし った患者が、わずかながら立ち 構みで起き上がるのがやっとだ 上がれるようになったという動 取材した日、手術をした後の (構成・山本充也) 名古窟市・対地施会 (3年) 調剤するよりも、患者さんと高き合う時間が長いと磨いて繋ぎました

経験なると適じ、「多くの病気を仰って患症への興味を探くっろい」大学時代の実験で、病院によるというない。大学時代の実験の、病院によっていた難説の謎から、医

子どものころは晩料や数学が得意でし

長谷川裕矢さんの〈原

点

者に触わりたい」と総合統領に就職しまし

医療スタッフを含めて多くの人とのつ

ながりに恵まれ、

財産になっています

か、「菓子カルテにはない補償が南 うれる」と使いて納得しました。 開金りました。

便知機を白井市・小川市市県(3年) 担当するすべての患者さんのところに位動的くのは大変そう。 やりが いに触れ、薬剤的の仕事への解除が

ĬCUなどで働く薬物論さんたちの製に組動し、「遊客さんの余器か 見たい」との違いが結束っているよ うな印象を受けました。

75万円を贈った。

阜市内で開き、22件に計3 者への助成金の贈呈式を岐

に盾と助成金を手渡した。

県発明協会にも助成金1

その他の受賞者は次の皆

今道太(ユタカ電子製

県内の優れた発明考案

が使命。これからも頑張っ

てほしい」と述べ、受賞者

するサービスをつくること

着さんや食師の先生ともよく第をしていると聞き、 別民業 計算 の仕事 は、 入と薬をつなく乾燥に欠かせないものだと思いました。

製造方法及びホイップドク る「ホイップドクリームの 山侑季氏が、蜂蜜を泡状に 逸人社長、渡邊惠已氏、 齢者対策の発明を対象とし 将之氏、徳永勝彦氏の 阜市)の伊藤健司氏、 蜜 (安八郡安八町) の岸野 件の応募があった。 たシルバーの2部門に計22 っている。今年は一般と高 の発明考案に助成活動を行 年から毎年、幅広い分野で 立され、科学技術の振興と した冷凍クリームにまつわ 地域産業の発展を目的に86 セル」が受賞した。 バーの最優秀賞はアピ(岐 ノセル皮膜組成物及びカプ 式で小野木理事長は 同財団は1985年に設 ム」が選ばれた。 般の最優秀賞は日新蜂 シル 佐溝 澤 60万円を贈呈し、川島政 樹副会長に目録を渡した。

発明22件に計375万円 小野木科技振興財団が助成



小野木孝二理事長(左)から助成金を受け取る受賞者 一岐阜市正木中、マーサ21

藤俊彦(宝機材)▽3位 坂美藤俊彦(宝機材)▽3位 坂美 は、社会医療法人群西厚生会) を開発して、大村一馬、官島朗、辛事青 た、大村一馬、官島朗、辛事青 た、石田和宏、長沼賈(日新鹿 素)角野啓一(A)▽努力賞 一日特位(Azpec製菓)木村 田特位(Azpec製菓)大村 田特位(Azpec製菓)大村 田特位(Azpec製菓)大村 田特直等(エステック)清水線弘(イビコン)長招 ス、田中町一(田中製紙工業) マクラ工業)秋松利典、古川和 有売(東海化成) 井上宗之(ク 光 政責(中坪造團)永原稔久、松本好明(アイベックス) きぬ子 (奥田縺製) ▽努力賞 野翔太(オンダ製作所)山内杉 「シルバー」 ▽優秀賞 般 マーな 八中 ク山沼 齋中

岐阜新聞 24.10.16

僧帽弁閉鎖不全症

左心室拡 血 液 か 逆

德国部内科医 上野勝己さん

実な的機は手術です。しかし 古残ったのが僧帽弁の前尖と **啓贝の一部をクリップで把特** まな治療器具の腕類が行わ

OMORY

は有意性が完されませんでし ました。 当初、以中に報告さ NO方法(経技的機關升後合 改績を見てみましょう。 2

は手術と目等の収穫が示され た何の試験ではこの治療法に を見てしました。 収穫にはら 死亡率に発は認められません ある。とは問題いないでしょ した。しかし合年の報告では 虚切な不全患者に有効で 一方、四年に報告され 金での患者に

して井の外枠 (弁輪) が

総禁下が着しい場合には開展 しの患者のように左心室の機

います。 これを一次情報

こうした学術ができず集物

過をなていくしかありません

これまでは薬物療法で経

して、選手段がの関いてきて の患者で情報井池液を改善 教と死亡派を4割減少させ出 領不全球を対象としたとこ 手術の困難な二次性機能を開発して、外科

岐阜新聞 24.10.17

なる狭窄能と、きむんと明かなく 挽せず一方道行に効率よく焼 アです。心臓の中の自液が迫 の演動化社会で増えてきてい となくで直接が出席してしま とろくうにしています。 石心 は結動版弁、左心房には増 一方何にしか何かないド 逆度を超しすことを一次性間の機関の新聞によって自然の きつなくなり僧帽弁の選択が 拡大すると、弁がきちんと簡 極悪や心筋症により左心室が 結べ金といいます。また心脏

よる情報共活成が合併すると 心不全がコントロールできな 者に、この二次性関類不合 ある患者が重症の心筋梗塞

年代金融が多するにな 個が初級不会だける合物様で 機能が低下している。一次性質 命できてしたが、その後、 元。3~4分打二度、車 しのままでは死を持つば



不全を超していません。こ が劇的に減少しました。その問題不全世による僧帽弁治派 前述の施者はマイトラクリ

とって大きな福祉となるでし 選ぶとぞ、マイトラクリッの監視のように選起を担しく 7.は一次性難非効能不能

= 笠松町常盤町、中央交 流センター め約8人が参加した。 体などからオンラインを含 任研究員の青山竜文氏が講 として認定を受けた。 師を務め、医療機関や自治 は日本政策投資銀行上席主 を立ち上げ、 を目的に、3者が昨年11月 から地域医療連携推進法人 に母体となる一般社団法人 能分担や業務連携など 今年4月、 会 県

県土の広さもあって人口当

県の特徴として、

の意義を強調した。

地域医療連携推進

地域医療連携

重要性を確認

地域医療連携推進法人の

意義を述べる青山竜文氏

向を統計を基に説明した上 の利用者数など3市町の動 全国の傾向を踏まえなが 医師の増減や施設介護 (3市町は) 距離こ

が高いエリア」

と述べた。 山田俊介

よって効率化を図る必要性

える」と指摘。

DX化

らの繁忙度が高い地域と言

はいないものの「固定資産

いった固定資産が充実して たりで見ると施設や機器と

の回転率の高さから、

医師

が発生し、上下水道の断水

マグニチュード9の地震

を受けて実施した。

み立て、使用しないトイレ

置した後、仮設トイレを組 を想定。災害対策本部を設

の封鎖を行った。

(安井真由子)

医師会、 厚生会

美濃市による「美

医療、

介護分野における連

(笠松町)と海津市

センターであり、

出席者が

社会医療法人蘇西

圏域をまたいで医療体制

の設立を記念した講演会

同町常盤町の中央交流

美濃国リンケージ記念

笠松町

講

演会

優国地域医療リンケージ |

携の重要性を確かめた。

点が分散し、 そ離れているが強化すべき

連携の効果が発揮できる 相互補完的に

岐阜新聞 24.10.17

ロビーで行われたコンサート

患者の心癒やす演奏 笠松·松波総合病院

患者らに生演奏で振やされてもら おうと、笠松町の松波総合病院で5 年ぶりにロビーコンサートが開かれ 2019年まで不定期で開催してい たが、コロナ禍の影響で中止してい

た。 ピアノやパイオリンの演奏に歌声 を合わせ、「ホール・ニュー・ワー ・・・ かり10曲点接露された。近く ルド」など10曲が披露された。近く

の野田隆弘さん(77)は「すばらしか った。ライブはテレビとは違う」と 喜んでいた。

企画した同病院の松波英寿理事長 は「病院に通うことはストレスにな るが、一時だけでも気持ちよくなっ てほしい。真剣な演奏を聴いて、「私 も頑張ろう』と思ってもらえれば」 と話した。

読売新聞 24.10.23

院で大規模な地震を想定し 仮設トイレを設営 た訓練が開かれた。断水が 笠松町田代の松波総合病 規模な地震想定 松波総合病院で訓練

> から、 行った。 続いた能登半島地震の教訓 仮設トイレの設営を

を控え、脱水症状を訴える 不衛生で、ノロウイルスな 院医師らからの「トイレ どの二次感染があった。「ト ケースもあった」との意見 イレに行かないために飲食 被災地に派遣された同

レを組み立てる職員・笠松町田大規模災害を想定し、仮設トイ 松波総合病院

岐阜新聞 24.11.6

コンドームの正しい使用

望まない妊娠を避ける

液に瀕れ出てくるからです。

いように注意を払うことも重

な卵と精子が合体します。こ 腫瘍内分泌センター長松波総合病院 (羽島郡笠松町田代)

ましていると

産婦人科医

今井篤志さん

だけでなく、物行為中の分泌 為の途中でコンドー 重要です。避妊の失敗の代表 したことです。精液は射精時 物は射精の寸前、つまり性行

じる) なども注意すべき点で あるため、期限切れや保管方 ドームは極めて薄いゴム製で 用期限を守らなかった(コン 法によってはゴムに劣化が生 ムを抜かなかった◇使 す。これらを守

す…表…。 コンドームを使 うでない場合が 般的な使用して っただけの「 った使用が一正 しい使用し、そ ムと経口避妊薬の併用がお勧 娘を避けるためにはコンドー のはコンドームだけです。妊 があります。

性行為威染症を予防できる

で外れてしま してしまう場合 しまう場合 ら取り出す場合 ンドームが轄内 も爪で傷つけな ンドームを扱か ŧ, しく理解することが大切で れぞれの避妊方法の特性を正 めには、パートナーと共にそ す。望まない妊娠を避けるた 〇〇人のうち85人が妊娠しま 性が1年間性行為を行うと1 避妊をせず、生殖年齢の女

コンドーム 経口避妊薬(ビル)

関体ホルモン放出 子宮内静妊システム (ミレーナ) 瞬付加子宮内避妊具

ぎ上がって、卵管の先端に達 子は子宮と卵管中を自力で泳 てきます。精液の中にある精

ラングよく排卵された新鮮)ます。 そして、 卵巣から夕

ら終わりまで装着することが

コンドームは性行為の始めか たコンドームの使い方です。 ても、妊娠することがありま かしコンドームを装置してい も一般的な避妊方法です。し

す。その頭由の大半は間違っ

く、改めて避妊方法を考えて ともに将来的な影響が大き るのですが、若年者では心身 中絶の実数は年々減少してい 副会を示しました。 人工妊娠 版は36・6%、45~49歳は41 15~19歳は行・5%、20~24 みると、14歳以下が84・5%、 た場合の中絶に至る割合は13 た。その中で、妊娠が判明し 絶届出件数が公表されまし 側省から22年度の人工妊娠中

に對し込めるのがコンドーム

ンビニで手軽に購入できる最

です。コンドームは薬局やコ 精液が施内に入らないよう

代表的な避妊方法の妊娠数(※パール指数)

0.3

0.1

0.6

謝妊せず(参考値) 85 Hatcher,R.A.G(2004)の報告を開表化 まその方法を用いて御好を行った100人の女性が1年間に対面する件数

性行為中につ

めです。

普通、精液は整の中に入っ

・3%と、主に若年職で高い

テップを加止すると避妊でき テップが障害されても妊娠し

ませんし、逆にいずれかのス

15 7

0.1

0.8

・7%ですが、年齢別に見て

です。この一連のいずれのマ

れを確味といい

妊娠の成立

2020年10月に、厚生労

れる恐精といいます。受精卵

卵管の運動によって、子宮内 は細胞分裂を繰り返しなから

に選ばれ腰を下ろします。こ

さなかった▽射精後すぐにコ 寝気を抜かなかった▽コンド 端の精液だまりを軽くつまみ といっコンドーム装着時に先 また、▽勃起する前に装着 ムを根元までしっかり下ろ 要です。 コンドームの避妊効果は1

00%ではありません。その に優れるいろいろな方法があ 口が狭く、挿入が困難なこと 経験のない女性は子宮の入り や銅付加子宮内避妊具は出産 宮内避妊システム(ミレーナ) 装置する資体ホルモン放出子 があります。子宮内に器具を 法は医療機関を姿診する必要 りますー表ーが、これらの方 などコンドームより避妊効果 楽や子宮内に装着するリング 他の避妊方法として経口避妊

> 岐阜新聞 24.11.7

国大会=岐阜市橋本町、じ ゅうろくフラザ 報告した医療の改善活動 病院スタッフが取り組みを

開かれ、各地の医療機関な 本町のじゅうろくプラザで 医療の改善活動」全国 どが取り組みを報告し、 ウハウを共有した。 療のTQM推進協議会が毎 設でつくる一般社団法人医 年各地で開いている。今回 全国の病院など138施

ようにするためのマニュア 行えるようにすることで時 ル作成、資機材の準備を均 化して誰もが同じ準備を

事を安全に自己摂取できる

岐阜市で全国大会

医療の改善活動、共有

フ全員で行った対策や、食 擦れをなくすためにスタッ

作業療法士らが参加した。 員の看護師、理学療法士、 島郡笠松町)の松波和寿病 代の改善活動―」をテーマ は「ダイバーシティー新世 に実施、松波総合病院(羽 覧が大会長を務めた。会 回復期病棟での患者の床

73

地域医療貢献たたえる

県医師会が大会医師や看護師 表彰

記念大会を岐阜市薮田南の 県医師へ は30日、 会 (伊在井みどり 第13回設立

いさつする伊在井みどり会長県医師会の設立記念大会であ 年開催。県医師会は老朽化 わたり地域医療や会の発展 会となった。 転しており、 を表彰した。 に貢献した医師や看護師 に伴い今夏に会館を新築移 伊 大会は2012年 少子高齢化や医師不足、 在 井 会長 移転後初の大 は あ 11 から毎 さつ 5

県医師会館で開き、 長年に

矢嶋茂裕さん、西脇慶治さ 県 賞 鼓さん、 医師会最高優功賞の田中 0 者や日本医師会最高優 会場 河合直樹さんのほか、 では本年度の叙勲受 松波英寿さん、

岐阜市数田南、県医師会館

自然災害など山積する課題

岐阜新聞 24.12.1

を挙 ます と会員らに協力を求 ます げ 地 重 域 一要になっ 医療の役割 7 1)

が 水を飲んでも されてしまう ともでもなる いな出せ来 のここしま を

ほか、 昭常任理事が「医業承継に んの4人を表彰 日本医師会の宮川 した。 川政の

ついて」と題して講演した。

e-"

体内の水分が失われることで起こる脱水症状。気度が 上が必要に起こりやすいと思われがちだが、実は冬でも 性線が必要だ。特に幼い子どもの場合は感染性の強行で 体質を崩しやすく、端柱や下痢で簡単に水分不足の状態 になることも。本格的な寒さを迎えた今、対策を押さえ (尾林太郎)

少量を小まめに補水

上、大人よりの飲水化水を放 こしやすい。子どもの外化に含 まれる水分量は全体の70~80 かで、このうち半分ほどが自 能などの細胞外液。体に占め る割合としては成人の倍で、 「体内から振けやすい水分が 多く含まれている状態」だ。 物になけ、質と同様に粉水

冬も注意を

松砂総合保険(性化剤)の 症状の発症リスクが高まると 笠原由食子小児科経験による される。インフルエンザや質 と、そもそも子どもは体質 無対に緩陥すると、食飲能下 上、大人よりも飲水症状を起 でネルギー不足になりやす こしやすい、子どもの様に含 い。然・子どもの場合は胃酸 まれる水分類は全体のかーの が小さいため、幅社した時に がで、このうち半分ほどが直 大量の水分を失うリスクもあ 様などの細胞外療、体に占め る。

あるない

なったり、体がけいれんした なったり、体がらいれんした りして、重症化する恐れが ある。 笠原さんは「こまめ に、少しずつ水分を取るこ とが欠かせない」と訴える が、いくつかコツがあるとい う。

来ず用意するのは、経口補 作れる水分量は全体のか一切 か小さいであ、幅社した時に *** オリルディンので、このうち=外はどが度 大量の水分を失うリスクもあ *** 表演な経分と地会分か会をなどの経路外液。体に占め さ。 若利会としては成人の役で、「特別から「地方から」が、一番がで買いて、「特別から」を含まれている状態」が、一番がで買いて、「行く時間かない場合は、1公の本に発生している状態」が、「特別ない場合は、1公の本に発生している状態」が、「大き時間かない場合は、1公の本に発生ので、本に発酵の学、集3学を選ぜ

* KO SO !



てつくることもできる。 締め を防ぐため、 たみを針やりんごジュースな スプーン 1 杯 どでも代用できるが、スポー ~10分おきが ツドリンクは頼分が多いため 頑またい。 一回で飲む里は を切ぐため、一切で飲む単は スプーン1 杯分で、間隔は5 ~10分お寄がしい。「利期的 内線と同じくらいのペース」 という。それでも吐いてしま う場合は、かかりつけの医療

飲みすぎで吐いてしまうの

短罪や交通事故のほか、インターネットでのトラブル、川や山での事故、 海が中の思わぬけが、おもちゃの誤 教、やけど、熱中性など、そももかな 強な目に遭うリスクは至る所に無んで います。身の廻むで「表次ない!」と 感じたことについて、体験数点とそお



子どもがインフルなどにか かると、実施じゅうに広がり がちだ。短期さんは、「韓明 に辿われる親かたちもこまめな 手洗いとうがいをしてほし (3、無理してしまう人もいる が、無理のないように自向し でほしい」と呼びかける。

不審者情報

255.65

◆女児への付きまとい 3日午後2時43のごろ、競 中市地区最新2の場上で、 別が下校中の女子児童の機 るつけた。別は20~30ほ るいで中央、周色のジャン バー、スポンに四色マスク を報唱。

中日新聞 24.12.10

大規模災害時の 医療連携重要」

笠松町で講演会

が笠松町常盤町の笠松中央 連携の重要性を語った。 踏まえた医療、保険、 T事務局の小井土雄一局長 登半島地震での災害対応を 交流センターで講演し、能 国立病院機構本部DMA 井土局長によると、 介護

去最大、最多となる113 登半島地震では全国から過 9の災害派遣医療チーム



盤町、笠松中央交流センター 災害時医療の連携について講演 する小井土雄一局長=笠松町常

60人が参加した。

(安井真由子)

範囲が広がっている」と指 高齢化が進んで医療ニーズ 研究会と松波総合病院が開 もらうべき」と助言した。 が多様化したことで「守備 家を本部に加え、指示して (DMAT)が派遣された。 講演は濃尾地域包括ケア 医療、消防関係者ら約 「在宅医療などの専門 岐阜新聞 24.12.14

サチンさんと交流 スリランカ国籍の 岐阜総合学園高

や自身の経験について語っ した。約15人の生徒を前 チンさん=岐阜市=が登場 救命士、カンカーニゲ・サ り、スリランカ国籍の救急 賀の岐阜総合学園高校であ 深める会が13日、岐阜市須 交流し、異文化への関心を に、母国と日本のつながり 高校生が海外の人たちと

した両親のもとに生まれ育 サチンさんは日本に移住 してきたことを紹介。

母国スリランカについて紹 須賀の岐阜総合学園高で 介するサチンさん=岐阜市



消防車を母国に贈る活動を 使われなくなった救急車や 科に勤めている。 総合病院(笠松町)の救急 った。 今年6月から、 交流会では、父が日本で 松波 た。 することの大切さを訴え も披露。つたない英語を使 チャレンジすることが大 事」と積極的に海外で挑戦 敗してもいいから、何事も ってもらえた話をし、

いながら、タクシー運転手

に何とか目的地に連れて行

失

アを訪れた時のエピソード

ての海外一人旅でマレーシ 中学3年生の時に、初め を感じていると話した。

で大活躍している」と、現 本人は車をきれいに使って 地の人たちが日本に親しみ いるから、今もスリランカ

中日新聞 24.12.16

尾林太郎

日

心温まるコンサ

Xマスソングで

らが心温まるひとときを過 院で25日、クリスマスコン 笠松町田代の松波総合病 トがあり、患者や家族 松波総合病院

患者らを癒やす 場のメリークリスマス」な よる」や坂本龍一さんの「戦 夫妻が共演。「きよしこの ニストの向田成人さん、バ 点に世界中で活躍するピア イオリニストの松田彩さん ドイツ・ドレスデンを拠

> 町田代、松波総合病院 クリスマスコンサートー笠松 患者らを温かな音色で包んだ

岐阜新聞 24.12.26

とした音色で約50人の観客 ど17曲を披露し、 を包んだ。 しっとり

りに開いた。(安井真由子

ウイルスの影響で、5年ぶ

コンサートは新型コロナ



中日新聞 24.12.26

笠松·松波総合病院

5年ぶりに開催。 聖なる日 族、近隣住民に癒やしを届 町田代の松波総合病院でピ を音楽で祝った。 けようと、コロナ禍を経て アノとバイオリンのコンサ クリスマスの35日、笠松;ちなんだ約20曲を演奏し トが開かれた。患者や家

院内には、ピアノとバイオ しい温かな雰囲気に包まれ リンの穏やかな音色が響き 渡り、クリスマスにふさわ コンサート会場となった

患者ら癒やすクリスマス曲

仮面高血圧と早朝高血圧

循環器内科医 上野勝己さん

(羽島郡笠松町田代)心臓疾患センター長 松波総合病院



早朝高血圧 夜間高血圧 昼間高血圧(ストレス性) 仮面高血圧 高加圧 135/85 % Hg 以上 135/85 ²。Hg 未満 正常血圧 白衣高血圧 140/90 °, Hg 未満 140/90 °, Hg 以上 診療室血圧

患者を仮面高血圧といいま 35/85、日夏上 を示す

れ以外での血圧が高血圧(1

す。また夜間就寝中もずっと をモーニングサージと呼びま

高血圧状態である場合は夜間

900日を未満)なのに、そ

診察室血圧が正常(140

す。診察室血圧ではコントロ す。未治療患者の10~15%で

ルされている高血圧患者の

が低下して、朝、 また逆に就寝中に極端に血圧 ニングサージを起こします。 高血圧と呼ばれ、やはりモー

> べての成人が対策を取るべき 高血圧の有無とは関係なくす

です。冠動脈疾患や脳卒中の

にとって有効でしょう。

運動をすることは全ての成人 ルコールの過飲を避け適切な

に本来の高血圧が顕在化した

となり、夕方から夜にかけて

しずつ上昇して日中にピーク

下がり始めます。早朝起床時

に血圧が急激に上昇すること

す。血圧の上昇しやすい冬場

を持っている場合は要注意で の家族歴があるか、他の疾患 こともあるのですが、高血圧

のかもしれません。

昇する(血圧サージと呼ぶ)

あります。

血圧には日内変動がありま 正常では、起床前から少

レス性)の三つのパターンが 間高血圧、昼間高血圧(スト

も緊張や急激な寒冷刺激で上 きます。血圧は、健常の人で 皿圧を指摘される方が増えて などで受診した際に新たに高

高血圧には、早朝高血圧、夜と考えられています)。仮面

クによって、さらに増強する

朝方に薬効が切れているから

のモーニングサージは気温が 下がる冬場ではヒートショッ

する患者もいます。そしてこ

20~25%を占めます(これは

冬になると、風邪や目まい

早朝高血圧を見逃してはいけ 時や午前中に多いことからも 多い心筋梗塞や脳卒中は起床 とが知られています。冬に

血圧の測定が大切です。1日 仮面高血圧の発見には家庭

ります。忙しい方は、数度測 り1~2分安静にしてから測 測定します。起床後、排尿を 定して一番低い血圧を参考に は2回測定してその平均をと 定します。上腕カフ式血圧計 付いた椅子に足を組まずに座 済ませ、食事前に背もたれの 2回、朝の起床後と就寝前に って非常に有用です。 す)は、医師と患者双方にと 圧記録(せめて朝の血圧だけ いたカフと心臓の高さが同じ が推奨されていて、上腕に巻 でも、1日おきでも大丈夫で になるようにします。正式に してもよいでしょう。家庭血 ヒートショックに対しては

いのです。急に身体が冷気に からのものよりもはるかに多 い群からの発生数が高血圧群 実際の発生数は、高血圧でな

めてから入浴するか、離かの ことが報告されています。 どで首元の露出を避け、手袋 う。朝、寝間着のまま新聞を トを着てから外に出ましょ う。もちろん減塩や禁煙、 で少し足し湯をして浴室を温 しょう。入浴時は、シャワー 下やスリッパの使用も有効で 足元が冷えると血圧が上がる 冷たい廊下を裸足で踏むなど 温度差にも注意しましょう。 取りに外に出るなどはやめま きは、必ず室内で上着やコー 血圧が急上昇します。 ように素早く血管が収縮して すぐ後に入るのもよいでしょ を使いましょう。家庭内での しょう。外出にはマフラーな 触れると、体温を逃がさない 暖かい室内から外に出ると 靴

岐阜新聞 25.1.23

鷹 松波 和寿氏

を行える関係を集さました。 わ互いに連携して医療スタッフの誘導 **飛術院で、地域医療連携排進法人「季** 言院と海津市医師会術院、美層市立美 枠を超えた医療体制の横梁に向けて、 頭化を図っています。また、医療層の 器院に指定れ、

新館建設の進捗は

(間ドック・検診センターを現在の約

病院開館四個に6月完成予定です。

個地域医療リンケージ」を立ち上げ

原生労働省の「地域がん診療連携制

が人態療体制の

計劃程度 松波総合病院

・的年を掘り返ると、

入されます。職務の形に合わせて複雑放射線治療装置「ラディザクト」が導 2倍の面積で移設して、最新式のがん ん診療強化へ最新装置導入

者の負担を軽減できます。生活習慣病、内では初めて導入しました。通常の腹 に線量分布でき、線量を低く抑えで感 R(アンサー)」を図内で3番目、県

の役割も担います。 照時鏡手術支援ロボット「ANSU - 手術支援ロボットについては。

の人たちの健康をサポートする、日本 一の民間病院を目指します ステップアップとして、 一今後の展望については。

初予助施設 (医療法収条施設) として ます。8月に初めてアンサーを使った づいた運動療法を行います。また、疾 り、医師の労働時間短縮にもつながり、活用できて、医師の運動処力せんに基 を行うので、1人での手病が可能にな スクラブも開設します。医療費担除を 思考さんに健康指導を行うフィットネ

ロボットが鉗子や内視鏡カメラの操作 **粒鏡手術では医師が3人必要でしたが**

不妊治療を受ける患者数は増えていま とで、以前よりも不妊治療を受けやす い状況になっています。 日時点)を手がけました。 す。保険が適用されるようになったこ 手術を行い、これまでに15件(11月20 出産数が減り、少子化が進む一方、 - 専門の確勝人料に関しては 教急医療に



榧 要 9501-8082 関係配置的対抗性 195-1 TEL.058-388-0111 第 1902年 - 世界では日本に対する文字を担 1803年 - 世紀からに対する文字を担 1988年 / 同様/SOUTH W単位/数担437/W 2014年/主統/NORTH WING (開発501) 1.440人(2024年12月) 日金元年3人 新西伊豆会管集队/投送 共有

松次知合併定 向党長/松次 和寿 まつなみ保護機器グルニック グリニック長/祝立 安善 介護老人保護機能 無談長/平山 宏定 まつなみリサーチバーク 所覧/株

https://www.matsunami-hsp.or.jp

病院理事長) 年互礼会を開いた。 ルグランヴェール岐山で新 先でつくる笠松十六会は22 松波英寿会長 岐阜市柳ケ瀬通のホテ が「看護大 (松波総合

十六銀行笠松支店の取引

地域発展へ 結束を確認

笠松十六会互礼会



新年互礼会であいさ する松波英寿会長

阜市柳ケ瀬通、ホテル グランヴェール岐山

岐阜新聞 25.1.24

は総会もあり、 とあいさつ。互礼会の前に 地域発展のため結束を固 ことに挑戦していきたい」 の設立など、 今年も新しい 約50人が

安井真由子

芸をもたらし精神的な爽快感も す。女性アスリートが練習のし ごまざまな健康弊害を来しま いますが、過度なスポーツは 理な運動は健康に多くの利 歌ームドクター

は日常的に練習をし、さらに筋

松波総合病院

産婦人料医 今井篤志さん

睡娘内分泌センター長 (羽島雅笠松町田代)

なシグナル (レプチンなど) の 防組織から分泌されるさまさま

長する途上にあります。皮下脂 ギーを必要とします。また原春 肉を作ることが必要ですので、 期年代の女子は体格が成人に成 一般の女性よりも多くのエネル

ます一図ー

変化で、体脂肪の減少を察知し

エストロゲンがないと、骨に取 への取り込みを促しますので、 り込まれるカルシウムが極端に

減少します。カルシウムを多く

エストロゲンがカルシウムの骨 くと何かスカスカになります。 う。若年者でも無月経が長く続 ことをご存じの方も多いでしょ 障害として、骨粗軽症がある ことです。閉経後の女性の健康 るために、骨がスカスカになる

経が不順になる、あるいは無月 がある程度まで減少すると、月 限を行ってしまうことがありま 審美系の競技では過ぎた食事制 合けなければいけない健康上 さやすいという考えから、また 1/深く関係しています。 体脂肪 体脂肪は女性の性機能(生殖) に生命の維持に関係のない機能 ら、真っ先に働きが止まり無月 は停止させて、エネルギーの浪 うことです。そうなると脳は体 から最もかけ離れた機能ですか 費を吹ぎます。生殖は生命維持 体温を保つなど)を優先してエ が生きていくのに必要な機能 (心臓を動かす、呼吸をする、

の課題を考えましょう。 す。今回は女性アスリ

エネルギーが不足しているとい 標準体重 レプチン

栄養を供給し、

体脂肪減少 ×+ 35.5 無月経 月経異常

無月経になって困るのは、卵 取っても、骨の密度はなかなか 期に骨に十分な さらに急激に低 性では閉経後は 下します。思春

が必要です。体重が軽い方が動 のエネルギーを消費しますの

で、それに応じたカロリー

をよく耳にします。 過ぎで月経が止まってしまうの

スポーツをするにはそれなり

要とします。

体重が減るということは体の

るためにも、さらなる栄養を必

助が付いて女性らしい身体にな

骨密度となり、 生における最大 も大きく、20歳 期に増加率が最 低下します。女 その後は徐々に 際には各人の人 上がりません 骨密度は思春

> た頃には、すでに骨量に異常が いいます。無月経の状態に陥っ

度な刺激を与え 運動によって適 の、「体重(+)+ [身長(は) 助の目安はBM-1 (体格指数) み入れましょう。大まかな体験 ならないように注意することが 健康な体重で、17以下になると ことができます。21~22前後が の2乗)」の計算式で割り出す くのが重要です。また、運動 常なのかどうかを気に留めてお 無月経になります。18以下には ーニング計画の一環として組 量に見合った栄養補給をトレ ています。自分の月経閲期が正 生じている場合が多いといわれ

体脂肪減、骨密度に影響

果からエストロゲンが出なくな

女性アスリートの無月経

ることで、加齢による骨折を予 防できます。また、メディアで

ルギー不足)・無月経・骨粗軽 でも同様です。 の疲労骨折のビークは16歳とも 症を女性アスリートの三主教と 多く体脂肪がほとんどない選手 ることが関係しています。見か する前に骨に過剰な負担をかけ けはやせていなくても、筋肉が いわれています。最大骨量に途 取り上げられる女性アスリ 体脂肪減少(利用できるエネ

岐阜新聞 25.2.13

ついて、民間病院や美濃市 日、赤字が続く市民病院に などが立ち上げた地域医療 赤字続く羽島市民病院 羽島市の松井聡市長は14 地域医療法人に参画

医療リンケージ」への参画 連携推進法人「美濃国地域

笠

松町)を運営する社会医療 法人は松波総合病院

を目指す方針を示した。 派遣により、 品の共同購入や医師の相互 経営改善を図 薬

市長方針

目的としている。 減らし、地域医療の維持を 携により互いの経営負担を に設立。機能分担や業務連 た新年度予算会見で「満床 でも経営が苦しい、という 松井市長は市役所で開い

師会、美濃市が2023年 法人蘇西厚生会と海津市医

のが全国の公立病院が置か

も市内唯一の、入院病床が は市議会への報告などを経 ある病院を継続させること れている状況。そんな中で などを調べる」と説明した。 は大命題」と話した。今後 ついては「診療科別の収支 に予定している経営診断に て正式に参画する。新年度 (安井真由子 岐阜新聞 25.2.15

ペットと入院が可能 全国初の病室開設へ 海津市医師会病院

る。敷地内にドッグランも の今春の開設を企画してい と一緒に入院できる病室 般病院で初となる「ペット 海津町福江)は、全国の一 海津市医師会病院(同市

羽島市の2025年度当初予算案

145億3356万円

132億3646万円

542億7002万円

265億円

主な事業 (万円、▷は新規)

▶病院事業会計への繰出金

▷内水ハザードマップ作成

▶ごみ処理施設建設負担金

>立地 適正化計画作成

消防緊急通信指令施設の更新

▷中学生の給食無償化

▷適応指導教室の増設

-般会計

特別会計

企業会計

総額

(24年度当初予算比)

※1万円未満切り捨て

7.4%

2.7%

4.1%

5.3%

9億6908

1億4895

4億1619

3億6282

922

644

2212

盛り込んだ。 補助金として750万円を 算案に、ドッグラン整備の 024年度一般会計補正予 同市が21日に発表した2

整備する予定。

くる「美濃国地域医療リン 厚生会(同)、美濃市でつ ケージ」が計画している。 ベットが自宅にいるため (笠松町) を運営する蘇西 同医師会と松波総合病院

病院=海津市海津町福江で

が企画されている海津市医師会 ベットと入院できる病室の開設

入院できない」という人の 限られていた。 愛犬と泊まれる産院などに 治療が遅れることがないよ ではこれまで、出産の際に 能にする。全国の医療機関 う、ペット連れの入院を可

医師会病院の空き病室を

中日新聞 25.2.22

活用してペットと一緒にす 合病院で手術を受け、病状 ペットを一時預けて松波総 ごせる病室を設置。患者が

る。 転院する運用を想定してい が安定したら医師会病院に

(今井智文)

AYAWEEK 2025 GIFU 88 3.8 10:00-16:00

催しをPRする病院関係者=岐阜

「AYAがん」知る一歩に

整っていない実態がある。 や、国からの経済的支援が の悩みを抱える一方、周囲 ら治療を続けており、多く ライフイベントを迎えなが ながりを持ちにくいこと 1万5415人のうち、ア に同じ境遇の人が少なくつ 駆戦、結婚などごまごまな 世代は282人。学業や に県内でがんと診断された 県によると、2020年

支援の輪を広げようと、同 イベントはアヤ世代への の温存といったアヤ世代の (妊娠するために必要な力) 4人が、就労支援や妊孕性 などを経験した医療関係者 の丹藤昌治さんらがん治療 各地の図書館などでがんに 療センター、 関する資料の展示も行う。 高山赤十字病院が連携し センター、松波総合病院 心事を語り合う。終了後 ぎふメディアコスモスで 医師で県健康福祉部長 中部国際医療

センター」があるが、地域 んだけでなく、センターの での認知度はまだ低いとい 活動についても関心を持っ できる窓口「がん相談支援 しもらえたら」と話す に親しむことができる。 拠点病院には誰もが相談 関係者は「アヤ世代が

ど多彩な催しがある。参加無料。(大賀由貴子) 診療連携拠点病院6カ所が合同で企画し、 どで開かれる。岐阜市民病院など県内のがん 市司町のみんなの森ぎふメディアコスモスな んを経験した医師や看護師のトークショーな ヤウイーク) 2025GIFU」が8日、岐阜 ・理解を深めるイベント AYAWEEK(ア AYA(アヤ)世代」 (15~39歳) のがん

メディコスなど

の加入により「地域での医療体制の確保に寄与しつつ、経営改善にもつなげて、

院について山田卓也院長は、民間病院などが立ち上げた地域医療連携推進法人へ

本会議を再開、代表・一般質問を行った。市民病

羽島市議会の定例会は11日、

体 制

寄

きた」と述べた。

岐阜新聞 25.3.5

羽島市民病院の

地

域医療連

提洗人

加

入

医師

や看護師

トー

ク

市

民講

座



針を示している。 療リンケージ」へ加わる方 聡市長は先月の記者会見 会)の質問に答えた。松井 による法人「美濃国地域医 会験四厚生会や美濃市など 山田院長は、法人が発足 南谷佳實護員 松波総合病院を運営す

当初、医師派遣を主な連携 営委員会ですでに了承を得一る。

院之岐阜大病院、

緯を話した。1月の病院運 とを受け、加入する」と経 いた」と説明。「今後は(法 加について慎重に検討して 携を強化する方針であるこ 人が)地域医療の分担と連 羽島市民病院としては、参 定の医師を確保できている ブ) の4議員が登壇した。 一般質問は12日も行われ

島保夫(元気・羽島クラ プ、原一郎(公明)、豊 プ)、堀隆和 (正統派クラ を進める。 ほかに薬津明(自民クラ 連携に向けた協議 (安井真由子)

院長答弁

岐阜新聞 25.3.12

松波病院が日本初

牧療の草物治療、図得につなける。同坊人によると



と一緒に医節会所的へ参善系があり、国内でも小児的対点患者、手術は松成総合・シーが増加し、ストレスの対点をという信息経 が、 動をなび、単年回じる関係が 人だの可能は指揮等の質 の触れ合いは受情ホ 人能の可能は指揮等の質 の触れ合いは受情ホ

共はベット四年時種につ などを調査している国立論 お田子が進行でへ 「生養安心してベフ

津の病院に来月開設 の数は10mmの の数は10mm の数は10mmの の数は10mmの の数は10mmの の数は10mmの の数は10mmの のな10mmの のな10mmの のな10mmの のな10mm の DATA STREET 松本地大村 原 病療は、現在用してい 2000

間に開設し、安年夏までに 間を裹した最者がない海巣市側部会情能の3 か決まらず、入院

開設する。大は早去婚職を「た調査では患者のわる動力 が と記れ、一次 動物と の と記れ、一次 動物と

近している公園大舗教育集 ド協会 (東京都) が毎年実 | 年に起るたい倒われた大は44 見られ、増減はあるものの べて高い水準で複様してい めたり、家庭での時間を

専門家、健康効果も指摘 癒やし さた」とは様子の。 まだ整っていない日本で

会口組を扱うによる研究 (同門でも理解が使まり、 では、矢を飼って概念(お) 同様の欲り組みがいかって の運動を供かるや人は、大 いけは と終した。 部のことがかかっている。 オーストラリアなり、政府 での在地小機の便利をはつ。 時トケア費用が会まれる間も あるという、毎日研究費は

患者のストレ ス軽減

治療の除避になっていた。動物と触れ合うことに を原原市疾能会訓練(同原指維町編任)に開設する。コロナ協以を合けすれ、何い大と一緒に入院である病態、ウィアペット訓練」 ・ 放送総合訓練、「別島構発化的」を連貫する社会医療法人解西草

る。親子向けにフォトスポ

には患者交流会も開かれ

内容としていたため、

も開かれ、一般市民も気軽 設けるほか、市民公開講座 ットや医療者体験プースを

rifer detailment. (多共興日子 人間している側は敷部的し

25年20日 14年2C 25年入 満種原 高まるペットの

ックが得入されている。 松田田田田 田田丁田 岐阜新聞 25.3.20